臺灣日日新報 夕刊
十月十二日
夕刊定價一部二錢
編輯兼發行人 佐々木秀
發行所 臺北市榮町四丁目 臺灣日日新報社

（第二版）（京）（鐵道便覽）（明治卅一年五月九日第三種郵便物認可）昭和十一年十月十三日 臺灣日日新報 （火曜日） 第一萬三千三百二十九號 A （一）

あらゆる印刷は 石本印刷所

數週間の後には豫算大綱を決定
其の他重要案件に對する 政府の見解と態度

【東京十二日發】廣田首相はじめ各閣僚が大演習地より歸京し政府の陣容が整備するに至つたので政局は一段と緊張の度を示して來たが、政府は當面せる重要案件に對し大體左の如き見解並に態度をもつてこれが解決に向つて積極的に乘出すこととなつた

豫算問題 要求總額三十三億圓を突破してゐるが廣田首相は既に七大國策項目が決定してゐる以上、軍部側でも國民生活安定に關する一般內政費も相當程度に考慮を拂ふものと觀測して居り、茲數週間後には明年度豫算の大綱を決定することが出來ると確信してゐる

增稅問題 增稅案は庶政一新の根幹をなす重要政策であり、從つてこれが原案實現には飽くまでも萬全の策を講ぜんとしてゐるが、議會においては相當紛糾することを覺悟し、政府方面に對する工作は事前に大政黨出身閣僚を通してなす方針である

電力問題 本問題に就ては大演習前に既に大綱を決定してゐるので後一、二回の三相會議に依つて遞信原案の民有國營の精神を內容とした電力統制案を正式に決定する模樣であり國有國營案については絕對的に反對の意向である

機構改革 軍部方面が强硬に主張してゐるだけにその處置については頗る苦慮してゐるが、これについては適當の機會に廣田首相が陸海兩相と會見し、更めて軍部方面の情勢を聽取して最後の腹を決定するものと見られてゐるが、各閣僚の意向を綜合すれば明年度豫算の編成を先決とし本問題を具體的に取上げることは議會終了後とするやう軍部兩相の諒解を求め妥協せんとしてゐる

首相の抱く解決策
行政機構改革問題
陸軍が飽迄强硬なら內閣の運命を賭ける

【東京十二日發】行政機構改革問題に關する陸軍部內の意向は極めて强硬にして政府の議會主義と相反し、早急なる實現を要望して居り本問題は相當緊迫したものあるが、政府首腦部で抱いてゐる解決策は大要左の如きもので、これに對し飽くまで軍部側が原案を固執し且つ提案內容全部の速かなる實現を主張して猶豫を許さぬならば現內閣の運命を賭するも已むなしと稱してゐる、卽ち

一、省の廢合の前提とし內閣を改造し、二、三閣僚を辭職せしめ他の閣僚の兼任とする事は現在の儘では實行不可能な事であり、强いて實現する爲には一應內閣の形式を執らねばならぬから現內閣の重大使命たる明年度豫算編成を目前に控へ今輕卒に手を觸れる事は出來ぬ、依つて省の廢合は勿論これが過渡的手段としての內閣改造も來議會後の問題とし極力これを回避したいと言ひ、議會前に軍部と折衝し、議會前に實現することは絕對に拒否する方針である

一、軍部側の主張する國策統合機關設置には政府首腦部も贊成であるが、これが具體案について政府側にも成案がないので軍部側の具體案が明瞭になるのを待つてこれを參酌し新機關を組織せんとする意向である、而して新機關設置は案次第では本年度內實現は不可能でないと見てゐる

一、所謂無任所大臣設置については政府としては出來るだけ避けたい意向である軍部側が飽くまで實現を主張するなら最後まで爭ふつもりはなく、ここに機構改革問題の當面の解決點を置かんとする方針の樣である、尙妥協案として差當つて無任所相を置かず現閣僚の二人が一時新機關の長官を兼ね議會後に適任者を物色し閣議に列席せしむる方途も考慮してゐる

陸軍側の具體案
無任所相設置に關する

【東京十二日發】陸軍が省の廢合とともに主張する重要國務の綜合的統制機關と無任所大臣の設置に關する具體案として準備してゐるものは左の如くである

重要國務の綜合的統制機關

第一案 現在の調查局、法制局、資源局、統計局、情報委員會及び大藏省主計局の一部を綜合し資源局、企畫局、豫算局の三局を創設し長官をして三局を統轄せしむ

第二案 第一案の如く別個の三局とせず總務院といふが如き機關を設け三局をその內局とする

第三案 主として資源局、調查局を綜合して重要國務の規畫統制の機關とする

右長官としての無任所大臣

第一案 副總理格の人物とする

第二案 各方面の關係を考慮して副總理格の人物を置かず參議長格の人物とする

北支問題で楠本大佐が活躍
宋哲元氏と近く會見

【上海十一日發特派員發】駐支大使館附武官輔佐官楠本大佐は冀察問題を受け南京における川越・張群會談と日支交渉今後の見透し及び其後招來さるべき日支の新事態に應じ北支の我が當局及び關東軍當局と重要協議をとげる爲め十二日午前七時發飛行機で天津北平に急行、約三日間滯在の後張家口經由歸國することに決した、喜多武官は楠本大佐の北上を前に十一日午前十時から

新文展打合せ會

來る十六日から上野の府美術館で新文展の初展覽會を開けるがその打合せ會が六日午前十時四十分から帝國美術院で開かれた、初顏合を兼ねたこの打合せに出席の新文展委員は第一部二十名、第二部十八名、第三部七名、第四部十六名、計六十三名、文部省側からは河原文展委員長、石丸參事官長等出席、各部長、幹事長の人選、同主任の選定展、並幹事方法、陳列委員及び鑑査日取の決定、陳列委員の人選、京都文展立會人の推薦、買上委員の人選、審査、授賞、買上等の打合會の日取決定等を行ひ午後一時半散會した

（寫眞は河原委員長の挨拶）

獨伊の提携失敗
リラ切下をドイツ憤慨

【ワシントン十一日ジヨンソン特派員發】英米佛三國政府の通貨安定に締結以來三國協定を繞つてその重大なる意義に漸く表面化して來た、協定の結果瑞、蘭、佛の安定は着々強化され、その結果ドイツは經濟的に包圍され再克の平價切下げに迫られ今こそ必至となりつつある、イタリー政府が金本位ブロック諸國に追隨して遂にリラ貨切下げに三つたのはドイツとイタリーの政府の行動を以て非友誼的であるとして憤慨 [illegible]

府にはイタリー政府と提携、中央に政治的經濟的ブロックを結成しようとした企圖が一應失敗に歸したからだ、ドイツ經濟相シャハト博士は目下瑞西のバーゼルに於て開催されてゐる國際決濟銀行理事會に出席してゐるが十三日にはベルリンに歸還、財政の根本的方策を立て直し [illegible]

判官の異動發令

總督府法院判官の異動は十二日付左の通り發令された

高等法院覆審部判官 上田幸治
補臺北地方法院合議部長兼臺北地方法院單獨部判官高等法院覆審部判官 同 中野峰夫
補高等法院上告部判官 臺南地方法院判官 志郎守義
補高等法院覆審部判官 官蘭支部判官兼臺北地方法院判官 吉里直富
補臺南地方法院合議部判官兼同單獨部判官 高雄支部判官 山岡重長
補臺中地方法院單獨部判官兼同合議部判官 新竹支部判官 和田一郎
補臺北地方法院宜蘭支部單獨部判官兼臺北地方法院合議部判官 臺北地方法院判官 岩淵止
補臺南地方法院合議部判官兼同單獨部判官 臺南地方法院判官 小山內饋
補臺北地方法院新竹支部合議部判官兼同單獨部判官 嘉義支部判官 瀧澤正
補臺中地方法院單獨部判官兼同合議部判官 臺中地方法院判官 稻爪八郎
補臺南地方法院嘉義支部單獨部判官兼同合議部判官 臺中地方法院判官 川名壽治
補臺南地方法院高雄支部單獨部判官兼同合議部判官 臺北地方法院判官 殿谷四郎
補臺南地方法院高雄支部合議部判官兼同單獨部判官 臺北地方法院合議部判官 和田一郎
臺南地方法院合議部判官 岩淵止
臺北地方法院新竹支部合議部判官 小山內饋
豫審係を命ず
退職を命ず 判官 花城長昱

清新な空氣が注入された跡顯著

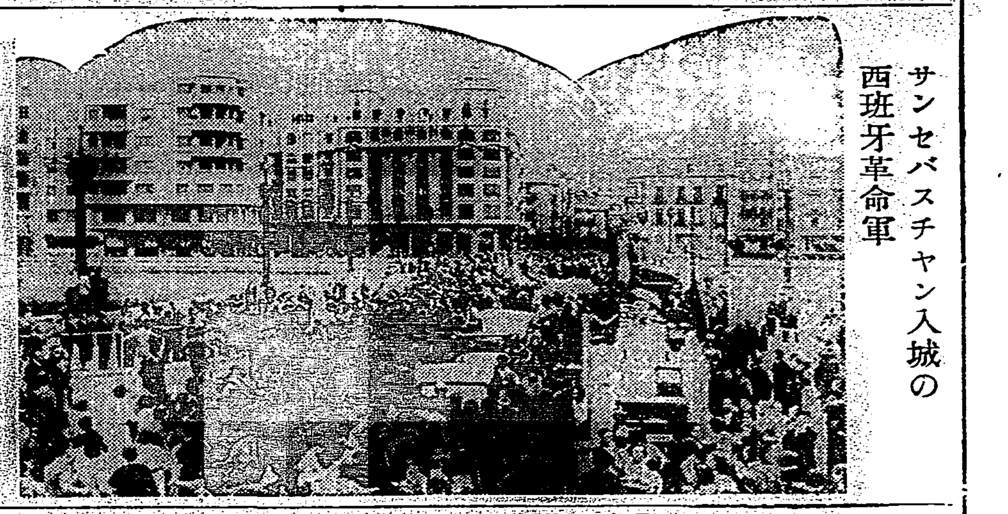
右の異動は新高等法院長就任最初の大異動であるが、從來動かし得ず從つて幾分沈滯氣味であつた臺灣司法界に公平なる立場から清新な空氣注入を行つた點で可成顯著で、人事異動としては殿政刷新の折から上出來とされてゐる

嶺田財務局長 あす空路上京
豫算事務折衝の爲め

嶺田財務局長は豫算事務折衝其他要務を帶び十四日基隆丸で上京の豫定であつたが、急に急ぐ爲め十三日臺北著のダグラス機で小倉屬を同伴出發することに變更された、着京は十四日で恰も豫算案を携へ先發した中島主計課長一行と同着のわけにある

米紙が反對論
防備制限條約撤廢に

【ボストン十日發本社特電】モニター紙は十日の紙上に「太平洋の要塞」と題する社說を掲げ太平洋防備制限條項の存廢に反對を論へてゐる
華府條約五・五・三の比率を廢棄した十九條は米に不利なものであるに拘らず英外務省が此存置を提議したのは日本と共同して米に制限を加へんとするが如き印象を與へる、十九條に規定されないシンガポール要塞を有する英は [illegible]



サンセバスチャン入城の西班牙革命軍

川越、張四次會見兩三日中に開始
前途多難を豫想さる

【南京十一日發同盟】川越・張會見に依り一先づ決裂を免れた日支交渉は愈々兩三日中に川越・張群第四次會見に依り本格的折衝を開始する筈で、目下雙方懸案打開に腐心してゐるが、國民政府としては日本側の要求を全面的に受諾する事は目下の國內情勢其他より見て些か困難であり、而も日本側の要求一項目を解決する每に支那側の要求も一項目を解決すべしとの新たな意見すら擡頭し居り交渉の前途尙多難が豫想される

三省會議を開催
桑島局長の復命を受けて

【東京十二日發】桑島東亞局長は十三日朝歸京するので有田外相は直ちに桑島局長の登省を求め現地の情勢、川越大使の進言等に就き復命を受けた後、外陸海三省會議を開催、緊密な連絡を圖る方針であるが桑島局長の報告は今後の日支交渉の微妙な發展に應ずる三省の決定に相當の効果を齎すものとして大いに期待されてゐる

の好意が與へられるがアラスカよりハワイを通りパナマに至る防禦線の右翼を掩護すべき重要位置にあるアリューシャン群島に一大防禦設備を計畫し又時代遲れとならうとしてゐる比島要塞の改築案を堅持してゐる米にとつて二大打擊である、一九二二年の華府諸條約の大部分を考慮せず單に防備制限條項上のみを主張する事は米に執り何等の代償なくして徒に莫大な犧牲を要求するものである

基隆の州議選擧未だ表面化せず
取締當局の準備は著々進む

【基隆電話】基隆市に於ける州會議員選擧についてはボツボツ取沙汰されてゐるが、一般に熱稀く未だ表面的の動きを見せる迄には至つてゐない、民選は兎も角官選については人物拂底の關係から協議會時代の人より選ぶ事は間違ひなしとされてゐるので問題はその選に洩れる人の顏觸れによつて決まる譯である、市內の沈默にも拘らず市役所警察方面では着々準備が整へられて十二日朝基隆署では金丸高等係主任以下全特務が會合取締りに對する打合會を開いて滿を持し、一方市役所庶務課でも既に夫々の手順が定められてゐる。尙同市では來る十四日市會議員を中心に關係者の會合を乞ひ選擧座談會を開催、一同の腹藏なき意見を聽取する筈になつてゐるがこの會合にて熱氣が吹きこまれ始めて緊張味を增す事にならう

肥料業統制法月末に公布

【東京十二日發本社特電】商工、農林兩省共管の重要肥料業統制法は大體本月下旬公布され來月初旬には施行の見込みである、而して同法については商工省は生產者に對し同法による肥料製造業組合設立の準備に着手する等並に公定價格の設定等の點を考慮して公布後半月位の時日を經て施行する方針である 同法施行に當つては重要肥料業統制法施行規日に關する勅令並に肥料製造業組合令の公布を見る事になるが後者の組合令は同法十七條に基き設立登記組織管理生産その他組合の監督に必要なる事項を規定するものである、尙重要肥料の公定價格は組合で決定の上商工省の承認を要する譯だが最近の硫安市價は十貫俵現物三圓十八錢先限三圓三十錢であるから結局公定價格は三圓二十錢以上に決定されるものと見られてゐる

その日その日

○

一時延ばしの重要諸政策が、政界の擾亂と共に何とか目鼻を付けねばならなくなつた

○

廣田內閣の鼎の輕重が、その中に自づからハツキリしよう

○

一回の會見だけで蔣は果して逃げ出した、支那側のコムミユニケにも言ひ事が讓つてある

○

日支の危機、南よらず――とは桑島局長の南京行き所以、出情と言つてゐる

○

猟奇的エロ事件では最近希の記錄があつた、何か一世を明朗化す樣な痛快的事件の勃發に待れぬものかなア

○

議會開期切迫あれば因に [illegible]

無絃琴

貴族院視察團一行中の愛媛もの士方掌博士は、安政四年生れの數へ年八十歲といふのに壯者を凌ぐ元氣振り、長途の旅行にも一向に疲れず、その元氣旺盛さには部下長以下一寧ろ恐れをなしてゐるといふ有樣▲その健康法について老博士この間鐵道ホテルで徐ろに語る「私の健康法といふのに從手體操を每日やる事です……」と言つこの問答後を視察してから「折らして自ら體操をやつて見せ「斯うして俯向く時は息を吐き、斯うして仰向く時にはスーツと息を吸うのです」と內務局の木原土木部長その他若い人達を前にして身振り面白くジユンジユンと說いてゐた▲同ホテルでは突きや蒔打ちなどして居るのを見て「わし達の若い時初めて玉突、日本へ入つて來た頃は、石の玉、無くて木の玉を突いてゐたよ」と答へて之を人に教へたが、間もなく門人の方が强くなつて了つた、アハハハ……」

愛すべき哉 (17)

武田麟太郎 作
富永謙太郎 畫

常さん（二）

渡邊が女のうしろ姿を追つて、午後の陽のさす舗道へ飛び出したのを見送つた連中の一人が、
「――あんなとこに」
と、指さした。
「――常さんの稼ぎの落し穴があるんぢやないかな」
「――さうかも知れん、あれで、案外女には親切らしいからね」
新富町の川つぷちに臨んだ殺風景な灰色のアパートの一室に、もう三十は一つ二つ越したはずの渡邊は、飽きもせずのんきな獨身生活をつづけてゐた。娛樂雜誌「風俗」から月々貰ふいくらかの給料、時たま大當りを取つて轉げ込むレコードの作詞料、その他渡邊にまかせた雜文の稿料なぞ、合せて見れば決して僅かな額ではなかつた。それでゐて、好男子の官僚部長が指摘するやうに、いつも貧乏して困つてゐる。そのすべてが一體どこへ消え失せるのか、誰にも理解出來かねるのだ。アパートにはろくな道具一つ持つてゐるではなく、洋服にこつたり身のまはりに贅澤をしてゐるやうでもなかつた。酒だけは人一倍飮んで、酒癖を持てば最後なかなか離さぬ惡癖があるが、放蕩に耽々耽溺ひする程でもない。となれば、收入をあげ入れあげ、つぎ込んでゐるのは女しづめ女ではないかと想像されもするものの、萬更女ぎらひでもないから穿鑿に深い話もなかつた。――

!!陣物讀大きく驚の號月一十 講談倶樂部
見よ此の傑作
夏に輝く名花 櫻町公子物語 丸尾長顯
地震は踊る 待望の岡本綺堂先生 再び我等の手に捕物を掲げて
小說讀むなら日本一の講談倶樂部
定價 五十錢（全國書店にあり、今スグお近くでお求めあれ）
罪犯怪奇く驚とツア！奇怪怪妖 探偵讀物
（講談倶樂部十一月號發表）
洋妻花子の行方
令嬢怪盜
男か女か不可思議！この世に斯んな明の大强盜犯罪が果して行はれようか？

けふ御久方振りに聖上陛下宮城に還幸
龍顔殊の外御麗はし

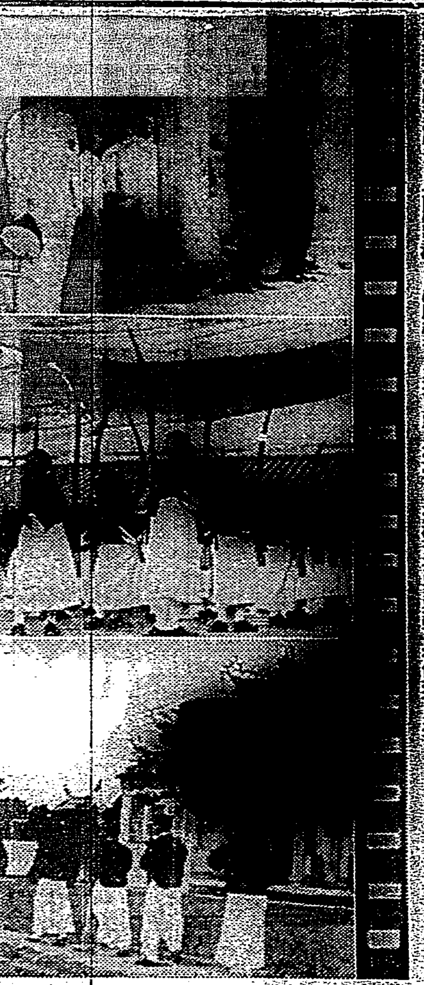
【東京十二日發】天皇陛下には十九日間に亙る北海道行幸の御日程を滞りなく終へさせられて十二日天機御麗はしく宮城に還幸あらせられた、この日午前十時五十分横須賀を發車した御召列車は正午東京驛着十九日振りに仰ぎ奉る陛下には長途の御巡幸にも拘らず些かの御疲労も拜せられず龍顔に御陽焼けさへ拜する畏く玉歩軽やかにホームに降りたたせ給ふや奉迎の皇太后陛下御使大谷大夫、高松宮同妃殿下外各皇族を始め奉り廣田首相以下文武諸官の諸員に御會釋を賜ひつつ便殿に入御、御少憩の後宇佐美侍従武官長、鈴木侍従長、松平宮相、湯淺内府等供奉員を従へさせられ自動車にて龍顔殊の外御麗はしく御久方振りに宮城に還幸あらせられた

皇禮砲轟く中に横須賀御歸港

【横須賀十二日發】北海道行幸を終へさせられた天皇陛下には海上御恙なく御召艦比叡にて十二日午前九時三十分皇禮砲轟くうちに横須賀御歸港、逸見埠頭より御上陸同十時五十分横須賀驛御發車東京へ還幸あらせられた

科學捜査の新陣容
教室の法醫學を刑事警察に活用
内務省愈よ乗出す

【東京十二日發本社特電】我國の刑事警察にとつて最もその必要を痛感されながら從來比較的閑却された傾きがあつた科學捜査の進歩の爲め内務省防犯課では手口捜査法を實施し全國に指紋ブロックを作る等次々と捜査方針の刷新に努めて來たが **犯罪** は逐年全國的に激増しその手段方法も巧妙を極めて行く傾向にあるので今度更に一歩を進めて愈々科學捜査の革新を實す法醫學と刑事警察の全國的連絡に乗出す事に決定 近く全國各大學の法醫學教室に交渉を開始する事となつた、從來この方面に於ける施設は我國には殆どなく歐米の斯樣な機能を世界に誇る警視廳にも一つの變死人死體收容所すらなく最も貴重な證據を持たねばならぬ醫學の法醫學教室は獨り **教室** に閉ぢこもり警察も亦捜査上の具體的指示を仰がんとしても何等の連絡が得られず全國で僅かに警視廳の主任技手を監察部に置いてあるのは醫學博士一つで内務省では去る四月漸く東大法醫學教室古畑博士の助教授の今村醫學士を科學捜査の主任技手に任命し科學捜査の調査研究から全國警察醫官の指揮教養に當らせる樣になつたと云ふ状態である、今村醫學士の仕事は大體犯罪捜査に重大な關係を持つてゐる血液型捜査の全國的統一を行ふとともに併せて臨床犯罪に當る警察官の指導に當るのであるがその後名古屋醫大法醫學教授小宮博士からの自發的申出があり同博士を内務省の嘱託として名古屋地方の警察と實際に連絡提携を保つ樣にした結果、同地方の犯罪捜査は血液型捜査の問題 **指紋** の問題、變死人の鑑定品の蒐集等素晴しい効果を擧げつつある事が判明、特に指紋の研究等全國的最も進歩してゐると斯界から激賞されるに至つた、之に刺戟され防犯課では特に法醫學と犯罪捜査との連絡の問題に自信を深め近く全國各帝大醫學部並に醫大等の法醫學教室に對し交渉を開始する運びに至つたもので法醫學と刑事警察のこの全國的握手實現の曉は犯罪捜査は固より我國法醫學の研究にも劃期的進展が齎されるものと期待される



臺灣から三名入選
新文展洋畫の入選發表

【東京十二日發】新文展第二部（洋畫）の入選は十二日夜發表されたが搬入總數三千二十六點入選二百七十四點（永終十三、鑑査五、エッチング四、油二百五十二）の内新入選百七十四點で入選新人從來に比して激増し曾つてなき大盛觀ぶりであつた、臺灣畫壇より[illegible]、染浦三郎、松本光治の三名入選した、染浦、松本兩氏は新入選である

臺灣畫壇の中堅 初入選の染浦、松本兩氏

新文展に初入選して臺灣畫壇の爲めに氣を吐いた染浦三郎及び松本光治の兩氏は共に臺中在住の畫家で臺灣畫壇に新興勢力を保持する臺陽美術協會の幹部の地位にあり臺展にも入選した事がある、因みに兩氏は現在は臺中市在住である

基隆・臺北間の道路鋪裝
中央二車線を急ぐ
明年度終り迄に完成

臺北基隆間三十餘キロの道路鋪裝工事は總費用百六十萬圓、此の内四分の三は國庫、四分の一は臺北州より支出されて、去る昭和十年度より五年計畫として工事に着手されて居るが、昨今は基隆より十數キロの汐止附近まで出來上り、臺北州側より大安に至る間の工事も、愈々近く着手されることとなつた

元來 本島を環状に一周する指定道路は總延長一千四百キロに亘ることになつて居るが、之れが完成の曉には其の全部の鋪裝が施されその總費用も約七千萬圓を要する見込で之を完了する迄には財政上の關係より相當の歳月を要することは勿論である、其の鋪裝工事に於ても該道路の交通量の多寡に依つて程度を異にすることも當然と見らるるが、此の臺北基隆間の道路は交通量に於ても緊切性に於ても最高位に在るので、其の鋪裝工事も最大限のものをやつて居る、即ち道路を先づ相當程度に掘り下げ堅固な基礎的均らしをした上、道路の表面より五センチ下一面に **鐵線** を網に組んだものを布き、其の上を混凝土で固め最後にアスファルトを以て塗ることになつて居る、併し兩市交通關係の緊迫せる今日昭和十四年迄待つて居ては餘りに遅きに失するといふので、所謂中央二車線なるものを先づ造つて二年間だけ早め昭和十二年度に完成することとなつたので自動車二臺が樂にすれ違ふことのできるやうに六米幅の路線としたものである、この中央路線ができ上つてから更に左右兩側に幅二十五センチの混凝土道路をつくつて行く順序となつて居る、この工法は交通關係の局部には從來施されたところもあるが、指定道路としては臺北基隆間が最初である されば此の中央二車線の完成に依つて明年度の終り迄には兩市間の自動車交通上多大の進展を見るわけである、尚現在出來上つた基隆と汐止附近までの間には二ケ所だけ多少手の附けて居ない部分があるが、これは共に路面を改築することになつて居る爲めである

鑛業事故頻發
基隆郡下に五件

【基隆電話】十一日基隆郡下の鑛業事故五件

一、瑞芳庄猴硐仕操夫林旺(三五)は午後六時瑞芳三坑内で作業中落盤の爲め即死

二、七堵庄瑪々九六番車夫周燦廣(三〇)は午後八時半同地基隆炭礦第二坑で發車に乗つて入坑中天井に頭を打ちつけて即死

三、平溪庄石底字平溪仔仕操夫陳李氏玉女(三〇)は午後三時五十分同地浦田炭礦で作業中目の前で脱線顛覆した炭車に撥飛ばされ全治三週間の重傷を負つた

猶その他金瓜石鑛山でも事故二件あり二名負傷を負つた

毒ガス傷害治療講習

【新竹電話】高原軍務部長を會長とする新竹州防護團では時局に鑑み臺北步兵第一聯隊井實猛三等軍醫正指導の下に來る十五日午後二時半から市公會堂に於て州下各團の毒ガス傷害治療講習會を開催する事となつた、尚之が機會に新竹市防護團では十六日午前八時半から同所に於て井實軍醫正の毒ガス講演會を開催する筈

疑似腦炎 九分に發生

【基隆電話】去る八日基隆郡瑞芳庄猴子寮に眞性流腦患者一名發生してより郡警察課で附近住民につき嚴重檢診中の所十一日今度は九分に疑似腦炎一名發生したのを發見した、同保健當局では時候とて惡性の樣な蔓延の虞れあり全力を擧げて防疫に努めつつある

綱方炭礦椿事
死者五、行方不明多數

【福岡十二日發】十二日午前六時半頃福岡縣鞍手郡綱方炭礦坑内に百五十名入坑作業中瓦斯爆發し五名即死、四十六名行方不明となり他は危ふく難を逃れた、目下詳細取調べ中

前畑孃愈よ隱退を聲明

【名古屋十二日發】前畑秀子孃は十一日名古屋で行はれた名古屋對京都對抗女子水上競技會に出場し世界の水の女王の貫禄を示したが孃はこれを最後に第一線から隱退する旨聲明した

世界一の海軍をソ聯政府が計畫
建艦競爭に拍車か

【ニューヨーク十一日發本社特電】ボストン・イヴニング・トランスクリプト紙は七日の紙上に「五箇年のソヴエート海軍」と題する記事を掲げソヴエート海軍の建設計畫に就き次の如く述べ注目を惹いてゐる

ソヴエート政府は近く五箇の艦隊を整備し、世界第一の海軍國となるらう、共産黨機關誌プラウダ紙は大海軍力建造の宣言を掲げバルチック海、太平洋、黒海、カスピ海、白海に夫々獨立の海軍力を維持する必要を強調した、而してソヴエート聯邦は米國と地理的條件を異にし海軍單位が各各獨立して活動する必要がある ソヴエート政府がバルチック海、黒海、太平洋の各海軍力を充實する事は夫々獨伊兩國及び日本政府の關心を惹くであらう、現在計畫が何の程度迄進行してゐるかは判明せぬが此儘五年も平和が續けば右計畫は完成されソヴエート政府は五箇の海上に完全な海軍力を保有する事となるらう、斯かる豫測は世界各國間の建艦競爭に拍車をかけると見られるが刻下の情勢で海軍縮小の實現に必要な強力且つ決定的な論據を發見するは困難である

活佛のお許しで西藏に映畫館
ユ社がやつと進出

【東京十二日發本社特電】西藏の拉薩と云へば神聖な町として妄りに外國人の入國を許さず映畫等は穢れた代物として入國は勿論禁止されてゐたが今度ユナイテッド・アーティストの印度支社の猛運動奏效して活佛達賴喇嘛の許可を得拉薩の町に西藏唯一の映畫館が出來る事となつた、併し何しろヒマラヤの向ふの山岳頂上の彼方にある國の事とて映寫機一つ送るのも仲々ではなく近く携帶用の映寫機フィルム等一揃へを驢馬に積んでボンベイから拉薩に送る事になつた、さて西藏で最初に映寫される光榮を有するフィルムはダグラス・フエアバンクスの「世界一周八十日間」海峡植民地のジャングル實寫「ザマラング」の二本で西藏も神秘の國でなくなる時は次第に近づいた譯だ

簡易講習所を各所に開設 彰化郡秀水庄で

彰化郡秀水庄では昨年地方部落改正に際し事業として文盲撲滅運動を實施し豫期以上の成績を擧げたに鑑み本年も一層國語の普及を圖り文盲絶滅に乗り出す事となり庄内十五ケ所の部落振興會に公民簡易國語講習所を開設し去る三日から八日にかけ夫々開所式を擧行したが當局の熱烈な活動と庄民の國語熱旺盛とによつて各講習所とも頗る盛況である、尚開所式に際しては夫々改正部度一周年記念式を擧行し部度趣旨につき講演があつた

重要項目を議題に初等教育研究會
森岡會長臨場の下に開催

臺灣教育會では全島初等教育研究會を十二日午前八時から女子高等學院講堂で開催した、出席者は會員各師範學校附屬小公學校主事、全島小公學校長百八名の他森岡會長、深川副會長、郡、波多野、鹿討、井上、三屋、加藤各理事その他臺北州教育課長、後藤臺北州視學等も出席し學院長、後藤臺北州視學等も出席し初等教育者に賜はりし勅語を奉讀の後森岡會長の訓示があり、直ちに深川副會長議長席について議事に入り、文教局よりの諮問事項「本島小公學校教育の振興に關する具體的方策如何」に對する意見發表、學校經營に關する意見發表があり午後四時第一日を終了した

第二日の十三日は前日同樣午前八時から左の諸事項を打合せ協議する筈である

一、小公學校兒童の訓育上日本人的修養の中心と之に對する具體的方策

一、本島人義務教育實施に關する件

一、青年學校（本島人）設置に關する件

一、四ケ年制公學校を六ケ年に延長する件

一、小公學校卒業生の神社參拜に關し汽車賃免除方の件（花蓮港提出）

一、教員の海外視察員派遣に關する件

一、公學校教科書に現はるる人名を内地名に改正するの件

文山郡總社 新店に建設

臺北州文山郡では先般來新店に同郡總社として神社建立の計畫につき審議中であつたが、此の程愈々決定し、[illegible]文教局の加村社寺係主任の來庄を求め田中同郡守、村田庄長其の他各庄長と共に實地踏査の上、新店[illegible]の大きい[illegible]

孔子廟祭典執行
初めて國語を使用
新竹市の孔子祭典 簡素に執行さる

臺北の孔子廟祭典は十二日午前八時から市内大龍峒町臺北孔子廟に於て嚴かに執り行はれた、[illegible]
[illegible]

不氣味な颱風
何うやら臺灣は無事か

もうシーズンにづれてゐると云ふのに[illegible]秋の空の靜けさを[illegible]ギャング、目下南部方面でその勢力を[illegible]しつつある二つの颱風に果して何處へ行くか？

◇―◇

[illegible]十時間の長きに[illegible]七百四十四ミリの颱風は[illegible]十二日には七四二ミリと[illegible]

[illegible]るものがないから今度のもので臺灣が襲ふ事は先づないとされてゐるから安心して可、しかし臺灣近海殊に南部海上は高氣壓と低氣壓の關係で[illegible]急になり強風が吹くから小漁船は警戒を要する模様

◇―◇

更にもう一つ、南大東島の南南東五百キロ（北緯二十四度東經一三六度）にある七百三十四ミリの颱風は之も十月颱風のあ[illegible]のコースを辿つて目下北上しつつ後に北東に轉じて本洲に沿うた太平洋方面へ逃げて行く模様である

海上警報

十二日午前十時四十分臺北觀測所發表

七四二粍の颱風は北緯十六度半東經百二十度半即ち呂宋の西部海上にあり徐々に西に進みつつあり、本島南部海上及プラタス島方面に於ては[illegible]要す

北二中暴行生徒
北署に引致
十餘名を取調ぶ

[illegible]

延期中であつた臺北壽小の運動會は十七日午前八時から行ふ事に決定した

速水總長還暦祝

京城帝大總長速水晃博士の還暦祝賀會は來る二十三日午後四時半より京城大學講堂で行はれるが多數知人門下生より記念品贈呈も行はれる由

八卦力油田開坑式

【新竹電話】日石新竹鑛業所では海軍省の依託により大湖郡八卦力に油田第一號井を試掘する事となり來る十五日開坑式をあげる事となつた

乃木講例會 乃木講臺北講社では十三日午後七時から稻荷神社社務所に於て十月例會を開き嶋少佐の「乃木聯隊長軍旗喪失の眞相」と題する講演がある筈

あすの天氣

臺北測候所發表

臺北地方　東の疾風曇後驟雨

北部　北東の疾風曇後驟雨

東部　北の疾風曇驟雨

西部　北の和風曇驟雨

南部　北東の疾風曇驟雨

概況（十二日）七六八粍の高氣壓は滿洲及千島方面にあり東に移動し七四二粍の颱風は北緯一六・五度東經一二〇・五度即呂宋の西部海岸にあり徐々に西に進み又七三四粍の颱風は北緯二四度東經一三六度即ち南大東島の南東五〇〇粁の海上にあり北に進み後北東に轉向する模様本島は北部と臺中臺東が雨他は概ね曇近海は北東の強風で處所々雨浪は高まつて居ます

潮汐（十三日）

	滿潮 前	滿潮 後	干潮 前	干潮 後
基隆	八・五〇	八・五五	二・一五	二・一五
淡水	九・四五	一〇・〇五	三・四五	四・一〇

各地溫度（十月十二日午前十一時）

恒春	二六・六	臺中	二六・二
臺東	二七・〇	臺北	二四・〇
高雄	二九・九	基隆	二三・三
臺南	二六・五	那覇	二七・一
澎湖	二六・三	鹿兒島	一五・三
阿里山	一五・六	長崎	二二・五
花蓮港	二六・三	石垣島	二五・四

風邪は萬病の基 バンコーはカゼの妙藥 全藥店にあり 發賣元 新原榮生堂 台北市京町 電話三三三番

臺日案内
書籍　松坂書店　臺北市新起町西門市場前 電二〇八〇
樂器　中古ピアノオルガン 臺北市老松町 小林／山葉オルガン 販賣 臺北市榮町三 日本樂器會社
寫眞　寫眞機材料の御用は 臺北市榮町 西尾商會
新鋭カメラ入荷特賣 臺北市榮町
時計眼鏡　メガネ專門は和田 臺北本局前西側通り／メガネ專門 日光堂 臺北市表町二ノ二 電二九五七番
料理屋　山内はメガネ專門／宴會大勉強 魚文／辨金本家
金融　電話 商品券 債券賣買／土地家屋 仲介 賣買
紙文房具　エビスヤの萬年筆
ラヂオ器械　エコー受信機 臺北本町 中川ラヂオ 電話四六
電器機具　電扇の手入と修理
雜件　コークスと木炭は／平戸の指味噌 風味の良い／樺山アパート 臺北市樺山町／純正蛇油精 臺北大正町／台展用ガクブチ特賣 京町二 電四二四〇 學校美術社／各種ベニヤ 床板床桓材料專門 成町 見玉材木店／白蟻驅除は 臺北市本町三 大脇白蟻驅除研究所／建築 無代進呈 東京市 帝國建築商會

キユーピー マヨネーズ 秋晴れの行樂に 毎日のお食膳に

Columbia 最低價の高級器！ 第四二〇號 S型音管と耐濕性木製長音道との緊密なる調和によつて素晴らしい再生音を得ました。原音そのままの演奏、これが本器の特徴です。 自由式始動停止器 最新型コロムビア・ボックス裝備 現負型ロカスプリング製モーター裝備 ¥35. コロムビア蓄音器

陸上 汽罐士

日本一の産額 日本一の品質 日本一の信用 日本一づくめ イカリソース

ビクターレコード ベートーヴェン ピアノ・ソナタ協會 第八輯・會員募集 シュナーベル

御殿女中 (70)

邦枝完二作　神保朋世画

熱燗（七）

北風が梢を鳴らせてゐる中に、月は冲天に高々と懸かつてゐた。その下を今しも飛ぶやうに走つて行く二挺の駕籠は、いふまでもなく越前屋の主人七兵衛と、角八、仙蔵の三人を乗せたそれに相違なかつた。

殿前から天王寺横町をまつしぐらに、瑞田原森下へと道を取つた駕籠は、やがて三味線堀を瑞泉寺門前へと進んで行つた。

「親方。」

真ッ先に走つてゐた先棒が、中の仙蔵に声を掛けた。

「おお。」

「もう瑞泉寺前までめえりやしたが、やつぱり山下へ向つて行きやすんで……」

「さうだ。構はず真ッ直ぐに行つてくんねえ。」

「かしこまりやした。」

「それから何んだぜ。籠屋のとこまで行つたら、もう一度知らしてくんねえよ。」

「合點でげす。」

仙蔵、七兵衛、角八と中に七兵衛を挾んだ駕籠は、それから更に一層歩みを早めて山下への道を飛んだ。痩せた月は大地を白々と照らして、影が日向のやうに明るかつた。

七兵衛はぢつと駕の中で腕を組んだまま眼を閉ぢてゐた。娘のお艶がゐるといふ場所へ、案内してもらふ嬉しさが胸一杯に擴がつて、飛ぶやうな駕の歩みも、矢鱈に待ち遠しくてならなかつた。――一刻も早くお艶に會つて、そのまま駕籠へ乗せて歸つて來られたなら、たとへ身上を半分に減らしても惜しくはないと、そのことばかりが頻りに目の前へちらついて、今しも駕籠屋の云つた瑞泉寺前といふ言葉が、まだ一里も二里も手前のやうな氣さへしたのだつた。

「おいおい若い衆。」

「へい。」

「酒代はいくらでもはずむから、ちつとも速く飛ばしておくれ。」

「そりやもう旦那が仰しやらねえでも、急ぐこたァこんなに急いでをりやすから、もうぢきに山下へ着きやせう。どうか御安心なすつておくんなせえやし。」

さう云はれても七兵衛は、やはり駕籠の歩みが無暗に遅いやうに思はれてならなかつた。

しかもその時分越前屋の裏では番頭や親戚の者達が額に七兵衛の身を案じてゐた。

「でございますから、わたくしがお供をいたしませうと申上げたのでございましたが、大旦那様はどうしても一人でおいでなさいますと仰しやつて、お聞き入れがなかつたんで……。」

「そんならなぜ一應あたし達に聞かしておくれでなかつたんだ。」

「それもやつぱり大旦那様が、どこまでも内證にしておくやうにと仰しやつたからでございますよ。」

「いつたい行つた先はどこなんだか、それくらゐのこたァお前さんも知つてゐよう。」

「それがその、はつきり判りませんので……。」

「冗談ぢやアない。何んのために此見世を預かつてゐなさるんだ。そんなこつちやァ丸っきり、長松や権吉もおんなしこつちやァないか。」

「何んとも申譯がございません。」

「どこの駕籠でおいでなすつたんだね。」

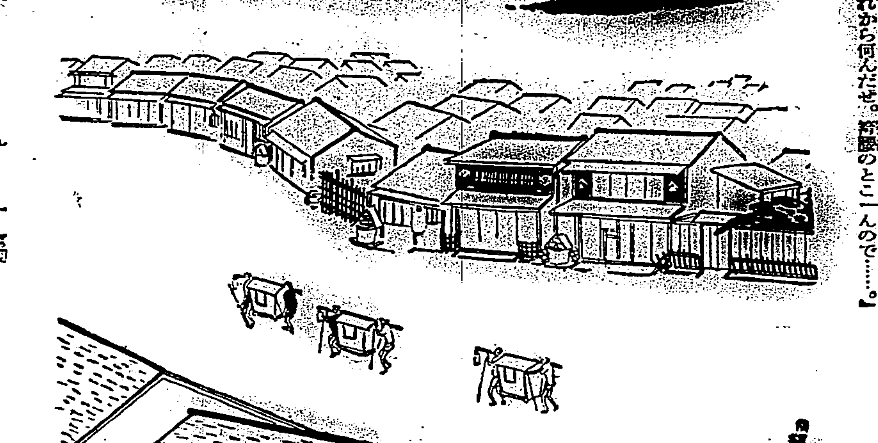
「駕籠長の駕籠でお出掛けなさいました。」

「そんなら直ぐに駕籠長へ行つて若い衆の歸つて來るのを待つてたら、行つた先は判るだらうから、誰か直ぐに人をやつとくれ。」

「誰彼と申しますより、手前が行つてまゐりませう。」

「うむそれがいい。そんなら早速さうしてもらはふ。」

番頭があたふたと近くの駕籠長へ出掛けた時分、三つの駕籠は、やがて山下を不忍池の方へと走つてゐた。



公開欄

▲本欄は讀者の自由論壇▲中傷は不可▲行數は十五字六十行以内▲匿名可住所氏名は明記

東京大會と臺灣の陸上

老婆生

◇千載一遇の好期は既に四年後に迫つた　勿論お祭騒ぎ的の大會其物に眩惑される可きではない然し國防の基礎が國民の體力、精神力に依存する事實を否定せざる限りは此好機を逸してはならぬ、運動競技に關する大衆の興味は東京大會に向つて今や加速度的に高潮しつつある、此好機會に於て有效適切なる方針を以て指導奬勵せんか國民體力の向上は期してまつ可きものがある、殊に「臺灣」の體格が低下しつつありと云はれる今日、體育の大衆化を計る事は大乘的に云へば國家國防上必須條件であると信ずる

◇此秋、我臺灣の體育界を顧みるに吾人は少からず心細さを感ぜざるを得ない、吾人は他の運動競技に關しては門外漢であるから茲では專ら陸上競技を通じてそれを指摘する

◇本島の陸上界は東京大會に向つて如何なる方針を以て進みつつあるであらうか、前年度路盟を餘儀なくされて居る狀態では四年後に於ても舊態依然たる域を出で得ない、今からでは遲い位ではあるが然し決して遲過ぎる事はない、當局者に於てはすべからく絶大なる熱意と勇氣を以て大方針を確立し一意邁進せられ度い、然て大衆の支持なくしては普及も向上も容易ではない、此點東京の塔に籠つての學問とは稍々趣を異にする、但此點に就ての具體案は茲には論じない

◇次に他の運動競技に於ても左様であるが特に陸上競技の盛衰は中等學校の盛衰に影響される所が少くない、殊に上級學校少く且不活潑なる本島にては此感が深い

◇何等かの方法に依り中等學校の陸上界を覺醒せしめ之が活潑なる動きを要望し青少年競技者を動員する事が最も緊要である之は何人も等しく確認する所である、要は其方策並に實行に在るが唯一の統制指導機關たる可き體協陸上競技部の組織が積極的活動を許さざるとすれば先づ之が改革を計らねばなるまい、然し取敢へず緊急策として積極的活動を爲し得る自由な立場に在る有力者を首腦者として迎ふるのも一便法である、要するに積極的方策と其實行が現在要求せられる所の絶對不可缺の問題である

『新劇座』の人々（三）

眞船豐

演しものは何も「山塊」だけではないのだ、もうすでに次の狂言の稽古が始まつてゐる。男衆があわただしく次の出演を促して來る――昂奮したこの人達はそれに耳をかさうとしない。そこでまた花柳が叫んだ「明朝早く樂屋入りしてもう一度稽古をしよう」「よし、さうしよう！」――この人達の激しい斯うした熱狂的な演劇精熱は、われわれ裏から芝居を見物してゐる者には全く想像もつかないほどもの凄いものである

◇

それから初日の晩になつた。「山塊」が済んだ、私は觀てすつかり感激した、實にうまい舞臺だつたから、私は樂屋へ行つてそのことを言はうとした

すると花柳の部屋の入口にいつぱいの人だかりである。中から大きな聲が廊下まで激しく飛んで來る。まるで喧嘩だ。私はちよつと躊躇したが思ひ切つて入つて見た。と、例の如く花柳が非常に昂奮して叫んでゐる。小堀も大聲で言ひ返してゐる。伊志井も氣が立つてゐる――またしても「山塊」の駄目出しであつた。散々意見を戰はして最後に、再び花柳が叫ぶ

「明朝早く樂屋入りをしよう！もう一度こいつの稽古をし直さう！でなくちや駄目だ。これぢや何のために演るんだか解りやしないよ」

「よしもう一ぺんやり直しだ！」

私などのとうてい口を出す隙ではなかつた

◇

ところが、この調子が初日の後毎日五、六日續いたといふのである――毎日早く樂屋入りをして、この小さな一幕物を徹底的にやつつけて了つた。これがあの今日人氣沸騰してゐる新派の幹部連中なのだ。正に驚くべき事に違ひないのである。この猛烈な意氣が新派をして今日壓倒的な人氣を獨り占めせしめてゐる所以であらう

斯うして新派の人達は一人殘らず打てばひびく純情家の集りである。それは世にいはゆる役者の型を打破つてゐる野人の集合だ。永遠に芝居の青年である。青年の持つ情熱である。野人の持つたくましい情熱である。何か問題が起るとする、みな各自素裸の體あたりをやる。胸ッ打叩く、太股ッ叩いて悠躍する。すると問題は忽ち解決だ。スッと暴風の去つた後の晴天に彼らは相擁して狂喜亂舞する――さういつた激情家の集りなのである

◇

新派の人達がいづれも非常な讀書家であることは有名であるが、中にも柳永二郎はその代表者である。彼は話を始めると詩人になる。眼を輝かして時の經つのを知らない。彼の能弁はどんな難題でもみな詩にまで飛躍させて了ふ。

いつか創作座といふ新劇團が私の「孤舍」といふ芝居を演つた、彼はその戯曲の截つた餘白いつぱいに鉛筆で書込んでそれを創作座に送つた。私はそれを讀んだのであるが、その細かい批評には全くかみそりのやうな鋭さがある。作者を批評し演出者を批判し、さては俳優に對して苦言甘言縱横無盡でしかも手の上げ下ろしの末まで手を取つて教へるやうな綿密さであつた――彼はこれを「孤舍」を觀て歸つた晩、徹夜をして書いたのださうである――その一言一句實に高い調子であつて、すべて相手の急所を突いて致命傷を負はせずにはをかない

私はこれを讀んですつかり柳永二郎に陶醉したのであつた。彼の藝術に對する貪慾な追求心は實に驚くべきものである。あの忙しい生活の中に、どうしてこのやうな精力を持てるのかと不思議に思はれる。彼は私などと話をしてゐると、よく「人間てものは寂しいもんだよ……ああ寂しいもんだよ……」と獨語する。私は常にこの彼の言葉を聞き流さない

それは柳永二郎が、最も敏感に人生に立向つてゐる時に獨り吐き出す言葉だから――。彼も亦今日の時代にいかに生きるべきかに惱むインテリの宿命を負ふ人間だからである。彼の芝居に向つて突き進む情熱は、それ一つが自分の生きる道だと彼が觀念するところから來るのだと思はれる。彼の盛んな讀書も唯藝術に止まらずして今いつた彼の寂しい道の探求といつた切迫したものがあるのであらう

名家敗退將棋（八九）

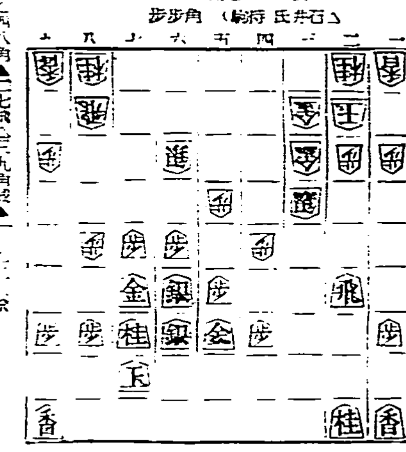
石井氏一回勝一回目

後手　六段　△石井秀吉

先手　六段　▲山北孫三郎

（第二六飛同二　の局面）

歩歩角（石井氏持駒）



▲山北氏持駒　角歩歩歩

八角と打ち敵の應手をうかがつた

▲山北六段曰く　敵の四八角に對し一七角と合はせる手は同角、同桂、一五角と打たれて悪い又三七歩と打つては攻勢を取る場合に悪いから二七飛と軽くさけた

△石井六段曰く　三九角成の悪敵に三九歩とたたかれるのをきらつて三九歩と受けては二八角、七三歩、五八金、一五角成、一六歩と指されて面白くない

▲山北六段曰く　[illegible]

△石井六段曰く　[illegible]

◇大勢八段曰く　[illegible]

△四八角▲二七飛△三九角成▲三九歩 [illegible]

ゐづつ香油

あらゆる頭髪美(かみのび)は

イヅツから

イヅツコウユは

純粋椿製の

最も良い養髪料です。

脱毛、さけ毛、きれ毛、ウエーヴによる毛髪の痛み、フケ多くお困りの方はイヅツの御常用に依つて御心配は心地よく解消す

鋼鐵製　全廻轉部防水式

山口の自轉車

マルワイ經濟車

プレス号

マルワイ号

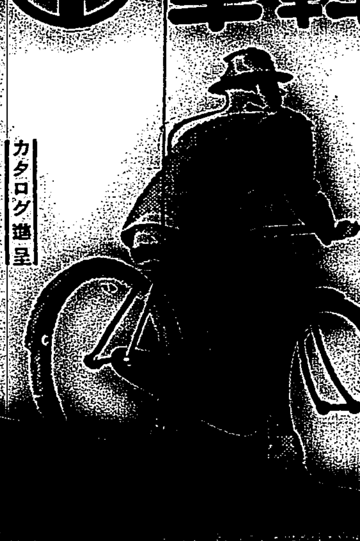
活躍の秋は

また能率の秋です

ガッチリと丈夫な

防水式自轉車で

猛然ピッチをあげるべしです

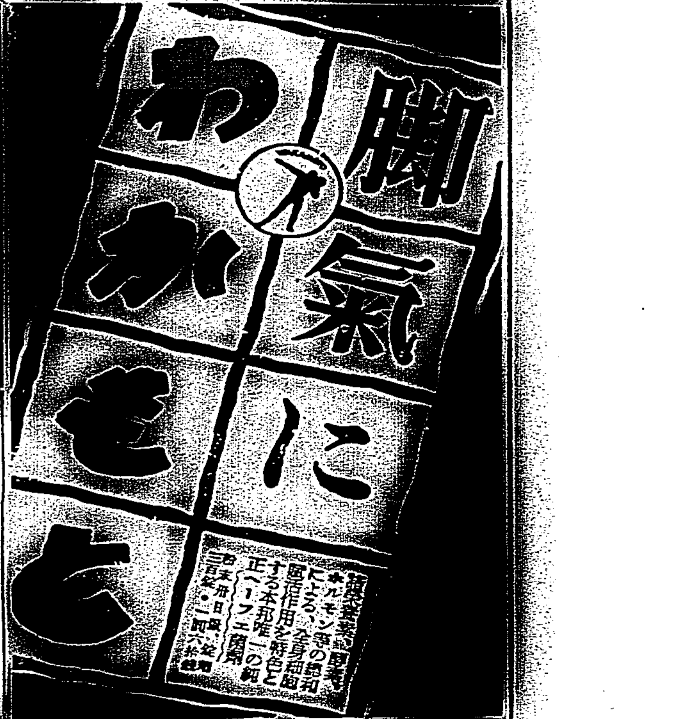


カタログ進呈

無代進呈！

國際寫眞ニュースや映画・演藝にては趣味の實益雜誌の「山口レポート」十月特別號、御希望のお方は郵券二銭封入、封書にて下記へお申込み下さい！

36―16



美と魅力の近代化粧料

タンゴドーラン

たぐひなき美とあふるゝ魅力

近代女性齊しく愛好の美粧料

姉妹品（七色）

固形タンゴドーラン

大變便利な固形白粉
スマートな容器入
高級パフ付

各色一圓・六〇

白粉とクリームと化粧水の三作用を一品でする最も進歩した綜合作用をもつ特殊白粉です

TANGODOHRAN

お顔の色に應じ一層美しくなる

タンゴドーラン七色

一般の御婦人には……肌色
色白いお方には……白色
色黒いお方には……淺紅色
白くないお方には……[illegible]
色蒼白いお方には……[illegible]
色の赤いお方には……新鮮色
尖鋭的な美容には……明朗色

定價（各色一個）五十錢

日本總發賣元　株式會社宇野達之助商會　大阪・東京

百貨店・藥局・化粧品店ニアリ

當面重要案件 政府見解並態度 在積極的出爲解決

東京十二日電。廣田首相暨各閣僚。自大演習地歸京。政府陣容整備。政局一段落。凡當面重要案件。政府抱一見解並態度。將積極解決。大體如左。

一、豫算問題。要求總額三十三億圓以上。廣田首相。既決定七大國策項目。軍部關民生安定一般內政費。當亦相當考慮。確信茲數週間後。得以決定明年度豫算大綱。

一、增稅問題。增稅案。爲庶政一新根幹之重要政策。其於原案實現。欲講萬全之策。而於議會。覺悟相當紛糾。對政黨方面之工作。欲於事前。經政黨出身閣僚爲之。

一、電力統制問題。本問題大演習前。既決定大綱。後經一、二回三相會議。以遞信原案民有國營之精神爲內容之電力統制案。似能正式決定。國有國營案。則絕對反對。

一、行政機構改革問題。頗軍部方面強硬主張。適當機會考慮其處置。首相且與陸海兩相會見。更聽軍部方面之情勢。決定最後之方寸。綜合參閣僚之意向。在先決明年度豫算之編成。而具體處置本問題者。欲於議會後。即求軍部兩相諒解。與之妥協云。

華北特殊地方經濟 本邦有意日英合作 既傳英當局如用開灤炭

東京十一日電。華北特殊地帶。日本經濟工作。列國猜疑注視。當此之時。天津電業公司十河社長。二、三日前。請見駐日英大使館沙商務官。正式傳達提議日英合作之意向。頗見衝動。內容如左。華北經濟開發。日本毫無排他的意圖。天津電業。近擬建設火力發電所(三萬基羅)。該其消費石炭。擬與英國系開灤礦握手。且欲於該礦區所在地開平灤州附近。建設發電所。仰開灤炭。供給原料炭。案已川越。沙氏接我提案。深感我方態度公明。擬與大使館首腦部協議。近擬渡華北與開灤礦務總局。愼重協議云。

電力問題 民政東京支部 却支持遞信案

東京十一日電。電力問題所關。民政黨訂十二日。開特別委員會審議。委員三十名中。分有民有國營支持派。國有國營論者。中立派。殊爲近畿大會町田總裁國有國營論所刺戟。該黨東京支部。早於十日反對之。決議遞信案絕對支持。國營原則確立。縱得容易決定。至其方法。猶不免迂餘曲折云。

御艦歸橫須賀 聖駕御還京

橫須賀十二日電。聖駕行幸北海道既畢。御乘御艦比叡。海上無恙。十二日午前九時三十分。皇禮砲殷殷中。入橫須賀。御上陸港。自逸見埠頭。御歸同十時五十分。自橫須賀驛啓蹕。還幸東京云。

新文展洋畫 入選者發表 臺灣三名

東京十二日電。新文展第二部(洋畫)入選。十一日夜發表。搬入總數三千二十六點。入選三百七十四點(水彩十三、版畫五、普通版畫四、油三百五十二)。其中新入選百七十四點。究新入選。比之舊時。頗見激增。自臺灣有廖繼春。染浦三郎。松本光治三名入選。而染浦、松本兩氏。則新入選云。

米人蓄電池 侵害特許權 島津氏大勝訴

京都十一日電。我國十大發明家。其一京都日本電池社長島津源藏氏。發見蓄電池原料「亞酸化鉛」之製造方法。既得特許權。以世界的大發明。見知於世。昭和二年。乃爲米國費府彩塞特會社所盜用。著手製造。氏當時知之。直於費府裁判所。訴其侵害特許權。並請賠償八千萬弗。換算邦貨。則爲二億七千萬圓。國際的大訴訟。迄今繫爭十年之久。經該裁判所。集諸學者等愼重審議。去五日判決島津氏勝訴。而通知之。此爲世界一大勝訴。方爲各方面話題云。

外務省擬待 桑島局長復命 開三省會議

東京十二日電。桑島東亞局長。訂十三日朝歸京。有田外相。當即求之登廳。聽其現地情勢。川越大使進言等之復命。而後開外陸海三省會議。以謀緊密連絡。局長報告。所以應今後日華交涉之微妙發展。即訓令案之決定。相當有功效。頗大期待云。

呂宋風害 死者有五十 失踪有四百

馬尼拉十一日電。呂宋島兩麥衛中亞地方。颱風被害。至十一日午後。死者五十名。踪跡不明者。無慮四百名云。

川越張兩氏會談 兩三日中且開始 爲中國々情前途尚多難

南京十一日電。川越、蔣兩氏既會見。獲免決裂之日華交涉。此兩、三日中川越、張兩氏第四次會見合開折衝。目下双方愼講對策。國民政府。全部承諾日方要求之事。覩之目下國內情勢。其他事情。有些困難。且日方要求一項目解決。華方要求。亦當解決一項目。此新意見方出。交涉前途。愈見多難云。

上海双十節 蛩語雖盛 表面平穩

十一日馬公電。某處接到上海情報。十日之双十節日情況如左。一、盛傳抗日救國會。祕密結社。共產分子等示威運動。或暴力行爲。然至是日却不見異變。表面極靜穩。租界內外各戶。揭中國國旗。共表祝意。警察隊警戒嚴重。形勢大見緩和。二、官衙。公共團體。學校。大工場。皆休業。吳市長招待外國官憲。開交驩會。並黨部祝典而已。義勇軍。公安隊等之市長檢閱。亦見中止。各新聞紙不揭載激越論調。據聞汕頭。厦門。福州方面。亦極平穩云。

由農林殖產分離 獨立爲農林局 于來年度新規要求

殖產局農務商工、水產、鑛務特產各課。十二年度新規事業豫算。有如所報。而山林課關係。于山林局之獨立而外。森林施業案之檢定。芳樟木之增殖。熱帶林學大會等。新規豫算已承認。

▲農林局獨立　現在殖產局其包含事務。過于廣範。而于一局長下統括。恐于事務支障。乃由殖產局分離農務。山林兩課。別將營林所合體。而創設包含此三者之農林局。新設農林局之分課。雖尚未定。大抵分爲農政。農產。林政。林業四課。各課長。以技師充之。又新設山林事務官。定員一名。由古參判任官之有能者登用之。農林局獨立所關豫算二萬五千圓(除勅任官一名之經費)。關本件據某方面意見。于農業有直接關係之米穀課。及特產課。理論上當然要含于農林局。然如是則殖產局。只包含商工。水產。鑛務。殊覺術弱。次加考慮。要之爲難問題也。

▲森林施業案之檢定　經費約二萬三千圓。其要旨將所完成森林施業案。爲合致時勢之進步。及事情之變化。使爲合理化。

▲芳樟木增殖　經費十九萬圓。照應臨時保護委員會之決議。以腦分爲主成分之本樟木。不若增殖多含油分之芳樟木。向來年植栽面積八百六十甲。使增至九百七十甲。

▲熱帶林學大會　由臺灣山林會主催。于明年十月十日前後。包含內、鮮南洋熱帶林學大會。擬開于臺北總督府補助經費半額之七千圓。

臺灣港灣從業員代表 運動勞働者保護法 期內臺同時從速施行

日本港灣從業員組合臺灣支部常任委員西本一治氏。爲欲出席于來十七日。開於橫濱之全國港灣從業員組合聯合大會。去九日。搭乘瑞穗丸出發。以次列席。且欲報告臺灣支部第一年度大會狀況。而全國大會之最重要議題。爲促進港灣勞働者保護法之制定。蓋對大型船乘組員。設有船員法及海商法等。又對其他陸上勞働者。亦有工場法、及鑛業法。然働者災害扶助法案等。諸種保護法規。而獨對小型船舶乘組員及港灣勞働者。則尚無保護法規。於產業開發上。殊屬遺憾。故社會大衆黨議員。[illegible]爲日本勞働組合會議々題。並提案於本年議會。而臺灣支部。日前第一年度大會。亦曾可決之。臺灣代表西本一治氏。[illegible]若內地從業員[illegible]即欲由側面應援之。[illegible]

判官異動 互大範圍 十二日發令

臺南地方法院高雄支部之花城長是判官。者番以疾退職。于此機會。齋藤法院長赴任以來。初次判官異動。應互相當大範圍。而其範圍。除新設未久之臺北地方法院花蓮港支部外。全島判官轉調約十名。擬于十二日發令云。

拾得大皮包 藏金千餘 持交豐原驛長

臺北市西園町三百三十七番地。丸勸京染屋高棧早志。年四十二。去九日朝在豐原驛。拾得一大皮包。內藏有現金一千百七十五圓。及香港銀貨一圓。乃提交驛長。該紛失主。爲臺南市港町二丁目十八番地。大南製革會社員吳炳樹。年二十八。在車中始覺紛失。蒼黃由彰化驛下車。急報于驛前派出所。始知被高棲氏拾得。吳急乘車到豐原。領取前記金額。感激而歸云。

第三十二工場 表彰鳳梨 優良職工

彰化市臺灣合同鳳梨會社第三十二工場。此回爲圖從業員之能率增進。去十日午前十時起。在工場內廣場。舉行優良職工表彰式。小山市尹。吉田勸業課長臨席。會社一邊。有黑田中部事業所所長。巫工場長以下職員多數列席。朗讀式辭後。對模範女工八十九名之代表趙氏無邪頒。授與賞狀賞品。次有黑田所長訓辭。及小山市尹祝辭。十一時畢式。

柳營庄尖山毒殺案 黃開業醫之有責任機敏 將由郡申請州知事表彰

新營郡柳營庄果毅後開業醫黃德源氏。去七月二十七日。對於該地土名尖山(山間)黃德源之發婚邱保堂。對妻兒黃田中及其男女子二人毒殺事件。最初檢案之際。即嫌疑其出於毒殺。其後更查家內事情及徵取容器。對其家人注意以屍體不可移動。夜間徒步山四里。歸報其所轄警所。更與巡查同到郡役所。詳爲報告。又於是夜十二時。再與搜查官同行。使其容易搜查。郡當局感謝黃醫師之行爲。爲極有責任。目下取調。已告一段落。將向州知事表彰上申黃氏。右據野里警察課長所談如左。此回事件。爲最可憎惡之毒殺方法。被害者三名中。有不知東西之幼兒二名。又場所乃山間僻地。搜查上甚然困難。其所比較的容易蒐集證據。均由黃醫師之犧牲的精神。及機宜處置。我等皆感謝不盡也。

臺中州街庄協 開懇談會

臺中州當局。爲州會議員選擧期已屆。爲欲防止棄權及廓正選擧。訂十三日起至十六日之間。由各郡主開街庄協議會員懇談會。州當局一邊。擬有內務。務各選擧關係者列席。參加種種懇談。並開陳希望云。

東亞共榮協會 移讓于州 州擬發聲明書

臺中州東亞共榮協會。去九日夜。開委員會。有宮原。陳炘兩理事及委員全部出席。種種協議。決定該協會。移讓于州當局。去十日午前中。宮原。陳兩理事。訪問鵜知事代理。求其諒解。又州當局按十二日。發表關于前記之聲明書云。

局營車庫助手 擅自司機 轢倒行人

去十日午前十時五十五分。基隆市驛前局營自動車々庫助手雨水一馬。年二十一。欲將由北抵基之自動車。轉向於該驛玄關前。擅自司機。致衝突驛前航空郵便箱。且受其反動。轢倒在近附之堀川町人連有路。年五十六。使負重傷。而雨水本無司機免許。現由基隆署松本警部補嚴究中云。

嘉義市一夜兩盜案破獲 犯人三名一齊入網 釋放從來拘留中之嫌疑者

既報嘉義市元町二丁目古物商劉天機妻劉氏粉。去九月三十日午前二時。就寢中。因妻粉被强盜奪取手環一輪。價格三百圓而逃。又同四時許。同市南門町三丁目黃瀛洲之母黃莊氏。當現金及金屬品計二千三百餘圓之盜難兩案。由嘉義署根本司法主任。實地檢證後。指揮刑事團。搜查犯人。有檢舉被疑者數名。近日黃刑事。在市內途次。見一人衣裳楚々。於旗亭酒肆出入。而行動頗不自然。即偵知其住址。八日午前二時頃。黃。千野。張。四刑事包圍市內元町一丁目七一之空屋。其人在屋內。出與刑事反抗格鬪。約十五分間。而後捕住。押入刑事室訊問。始知其人。爲臺中州東勢郡[illegible]人林定來。年三十八。去逃歸本籍。及新竹州桃園郡桃園街桃園字長興林騰芳。年四十一。現在臺中市內等三名。千野刑九日出張臺中。捕獲林騰芳。逮捕林定來。目下三名相繼入網。於是至今拘留中之被疑者。於九日釋放。聞林阿地於前月上旬。自高雄來嘉。而林定來及林騰芳兩名。同月下旬入市。與阿地素有相識。朋比行竊。是夜先竊劉氏之金環。後竊至黃家。竊取巨金云。

此三人組 均係積盜 前科計廿四犯

[illegible]東勢街石圍墻字坤頭六九林阿地。年三十。三前科二犯。在獄三年間。同犯豐原郡豐原街大湳人林定來。年三十八。前科十四犯。在獄十五年。此一組三名計二十四犯。在獄三十六年間。今回行竊市內劉天機黃瀛洲兩家。彼捕自認尚有竊取市內西門町七丁目蔡氏念外四個所之現金及金屬品。計六千餘圓。此三名中。林阿地。時常變裝。其齒之補入金牙合一組。早晚替換。餘罪嚴究中云。

老婦尋子

嘉義郡大林庄中林三四二吳寶存。年二十三。去十日午後十二時。在嘉義市元町派出所前。與一老婦及一少年騷擾後。各入派出所被訊問後。吳寶存檢束在署司法室。聞事內容。寶存欲與同處吳添崇。同赴內地賣棕。日前傾千餘圓。交與寶存。同到嘉義。投宿市內南門町共榮館。探辦貨棕材。待船期赴內地。添崇之母徐氏。聞知八方尋子無跡。遂起惡觀。不爲服下鼠藥圖死。迨至十日。母及弟追跡。至共榮館。添崇聞[illegible]

拐帶酌婦金子

彰化市字南門人前科賭博二犯沈玉棠。年二十二。即彰化郡花壇庄花壇八四聚花樓料理店給仕。去九月十八日。受同樓酌婦李氏月委送于臺北其母金子十五圓。即携之逃走。九日被彰化署重松。陳刑事捕住。餘罪調查中云。

高雄州產調 開各部委員會

高雄州產業調查會。農業。水產。林業。畜產各委員會。去十一日午前起。開於各會場。以非公開。審議各種諸問事項。

海山

壯團檢閱

海山郡下壯丁團定期檢閱式。及聯合演勤會。訂來十五日午前八時。在板橋街記念演勤場舉行。參加團計二十六。人員總計一千二百名。檢閱後。對成績優良者[illegible]。目下各團[illegible]練習。期獲優勝旗。

組合降利

海山郡板橋信利購販組合。此次爲減輕組合員負擔起見。降利各一厘。著蓄對擔保。降利如左。▲從來利率 一、土地擔保貸付日步二錢四厘。二、家屋擔保貸付日步二錢七厘。三、土地年賦貸付年九分。四、家屋年賦貸付無。五、定期貯金擔保貸付日步二錢二厘。六、青田擔保貸付日步二錢六厘。▲改正利率 一、土地擔保貸付日步二錢三厘。二、家屋擔保貸付日步二錢五厘。三、土地年賦貸付年八分。四、家屋年賦貸付年八分五厘。五、定期貯金擔保貸付日步二錢。六、青田擔保貸付日步二錢四厘。

三峽

送迎盛會

既報海山郡下三峽庄助役及會計役數送迎會。去十日正午。同於三峽公會堂。來會者二百餘名。一同席定。發起人總代谷山三峽郵便局長。述重綜禮。並披瀝蘇氏處理庄政之功績。並述吳兩氏之來歷。後蘇氏亦各道謝。紅裙佈酒。歡飲至一時半散會。

州路擴張

海山郡三峽庄。爲開發山場產業。設計大溪街交通連絡之便者。計畫擴張道路。溯十二寮自三峽經由大埔及山員潭子。至烏塗窟間。道程十八粁。其所要經費約五萬圓。內由州費補助二萬圓。餘爲庄民負擔。現經著手測量設計中。

嘉義

事務演習

嘉義郡。十日午前六時半起。發出緊急動員令。召集庶務警察兩課員。施行緊急事務演習。至十時半演習終結。[illegible]成績甚然良好云。

拘密屠豚

嘉義市南門町二丁目蘇和。年四十九。與同市竹子腳莊河。年三十五兩名共謀。於十日午前三時半。在蘇家。密屠殺豚一頭。現場被北社尾派出所佐巡查發見。捕送[illegible]究辦。

開送別會

嘉義署土岐村井兩警部及藤本警部補。今回榮轉。由保甲聯合發起。于十日午後七時半。在宜春樓。特開送別會。出席者百餘名。

北港

街長披露

北港街長佐々木高景氏。十日午後六時。招待街下官民有志百五十餘名。于北港公會堂。開新任披露宴。席定。佐々木街長。述開會辭。[illegible]則伴元滋氏代表被招待者述謝。宴開一同盡歡。至七時許散會。

共深去思

北港郡高等特務鵜良次郎氏。本回轉勤於新化郡。去十一日午前九時五十分發汽車。由官民有志多數出送。向新任地。氏北港郡在勤中。貢獻地方不少。殊如新港警察官吏派出所在勤中。因該轄內後潭子部落。位置于北港溪右岸。每年雨期北港溪水氾濫。當受洪流所襲。部落一帶。恰似大海。家屋倒壞。閩地及家畜家禽之流失等。得氏盡力。築防水堤。今日免受其被害。功績偉大。該地人士。謀爲建設紀念碑云。

臺北祀孔典禮 總督長官代理與祭 黎明先致祭聖祖殿

臺北聖廟。於十二日。即古曆八月二十七日。孔子聖誕。由崇聖會主催祀孔典禮。先於午前六時二十分。在聖祖殿致祭聖祖。主祭陳廷植。東分獻陳春輝。西分獻李聲元諸氏。行三獻禮三跪九叩。七時禮成。七時五十五分起。由放送局放送部長林二郎立石。上迫、陳培謹各主事。放送聖廟沿革。及儀禮中之奏樂讀祝。以俾市民周知。八時宿雨初晴。秋陽皓々。鼓初嚴。祭祀係員入場。鼓再嚴。一般與祭入場。鼓三嚴。官紳來賓入場。執事者各司其事。分獻者小松吉久。謝汝銓。李聲元。黃贊鈞。許氏各就位。盥洗。主祭者崇聖會長代理李種玉氏就位。啓扉。瘞毛血。迎神。樂奏昭平之章。鞠躬。上香。行初獻禮。樂奏宣平之章。俯伏。宣平之舞。行初分獻禮。樂止。吳槐氏代崇聖會長宣讀祭文。鞠躬。樂俯伏作。行亞獻禮。行亞分獻禮。行終分獻禮。總督代理中村祕書官。總務長官代理高橋祕書官。今川州知事。松岡市尹。文官總代幣原總長。民間及各團體總代上香。飲福受胙。徹饌。樂作。送神。鞠躬。司帛者捧帛。司祝者奉祝。各詣燎所。望燎。復位。禮成。闔扉。撤班。是日儀禮。用語維新。由大通陳培漢氏操國語引贊。讀祝亦操國語。小林總督。畑軍司令官。森岡長官。今川知事。松岡市尹各奉獻祭粢料。參拜者總督長官各代理。幣原臺大總長。齋藤高等法院長。今村文政學部長。今川知事。谷木高校。切川高商各校長。移川大學教授。玉野務部長。山口宮司。三高文教局社會課長。三輪內他數百名。大龍峒公學女生徒。俾禮嚴肅。且萬似宮牆。泮池。櫺星門等已成。極資大衆觀感云。

臺北祀孔典禮

商況 (十二日)

米況

正米市況前場

	當限	中限	先限
▲一期蓬萊米 一等	九三、七	不申	[illegible]
▲二期在來米 一等	七二	[illegible]	[illegible]
[illegible]	四三	[illegible]	二三、二六

▲二期丸糯米	一五七東
	五二
	五三
	五一
	五二
	五三
	五二
	五一
	五〇
	四九

期米

大阪期米前場

	寄	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十
當	二九、一六	二〇	一一	二〇	一七	一三	一六	一三	一六	一九	
中	二八、七一	七一	七五	七六	七一	七〇	七五	七五	七六	七八	
先	二八、四二	四二	四四	四四	四四	四九	五〇	五五	五七	五七	

東京期米前場

	寄	引	高	安
當	二九、一九	[illegible]	[illegible]	[illegible]
中	二八、九六	[illegible]	[illegible]	[illegible]
先	二八、六五	[illegible]	[illegible]	[illegible]

神戶期米前場

	寄	引	高	安
當	二七、三二	[illegible]	[illegible]	[illegible]
中	二六、七二	四六	[illegible]	[illegible]
先	二六、六一	四六	[illegible]	[illegible]

株式

大阪短期前場

銘柄	寄	引
商船	五四、一〇	四、〇〇
郵船	六八、〇〇	八、三〇
日魯	七三、三〇	二、八〇
日糖	九七、七〇	六、六〇
日立	一二〇、九〇	〇、四〇
日窒	一〇三、九〇	三、八〇
日重	八四、九〇	四、三〇
倉紡新	七三、三〇	三、〇〇
倉絹	九六、〇〇	五、七〇
帝人新	七三、八〇	三、四〇
帝人	一一六、四〇	六、〇〇
東新	一三八、三〇	七、八〇
窒素新	五七、九〇	七、七〇
淺野新	二五、八〇	ー
宇治電	四六、七〇	六、六〇
東電	五六、五〇	六、一〇
大同	四五、六〇	四、九〇
東レ新	六八、八〇	八、六〇
日レ	七四、三〇	四、五〇
鐘紡	二二九、六〇	八、四〇
鐘新	一八一、二〇	一、五〇
東洋紡	一七一、四〇	四、九〇
日穀	一一九、八〇	二〇、〇〇
大株	七九、九〇	二九、〇〇
大新	七二、四〇	[illegible]

大阪長期前場

銘柄	寄	引
大株	七九、六〇	九、二〇
大新	七二、四〇	二、三〇
東新	一三八、二〇	七、九〇
鐘紡	二三七、〇〇	八、〇〇
鐘新	一八三、一〇	二、八〇
帝人	一一三、六〇	三、七〇
帝人新	七二、三〇	二、三〇
日重	七九、五〇	九、五〇
日產新	二九、三〇	九、一〇
日糖新	八一、三〇	ー
臺糖	五一、五〇	一、六〇
帝糖	八〇、五〇	ー
商船	五四、六〇	四、六〇
同新	一六、五〇	六、四〇
郵船	六八、一〇	八、一〇
同新	二四、一〇	四、〇〇
日魯	七二、〇〇	一、七〇
同新	三六、八〇	六、五〇
日鐵	一一八、五〇	八、〇〇
日本レーヨン	七二、九〇	ー
倉絹	九三、〇〇	ー
日石	七七、六〇	七、五〇
同新	四五、四〇	五、四〇
北炭	八三、八〇	三、五〇
同新	五八、二〇	八、三〇
宇治電	四六、八〇	六、九〇

東京短期前場

銘柄	寄	引
東新	一三八、四〇	七、六〇
大新	七二、二〇	一、八〇
鐘新	一三七、二〇	一、七〇
鐘紡新	一八〇、五〇	八、八〇
日清紡新	九五、〇〇	一、九〇
帝人新	七二、五〇	五、二〇
東レ新	六八、二〇	三、三〇
日魯	七二、九〇	八、三〇
郵船	六八、三〇	二、六〇
同新	二三、九〇	八、〇〇
三菱重	九二、六〇	ー
日鐵新	六〇、五〇	二、〇〇
日石	七九、〇〇	〇、九〇
日產	八〇、五〇	八、五〇
三菱	一二七、〇〇	四、一〇
昭和	一〇四、〇〇	六、八〇
東電	五五、九〇	三、八〇
日電	ー	五、九〇
北炭	八四、三〇	〇、〇〇
人絹	五五、二〇	四、七〇
昭和肥	八二、四〇	五、二〇
日蓄新	一一四、三〇	五、三〇
明糖	一三七、二〇	一、二〇
東西新	三五、五〇	六、八〇
淺野新	二五、五〇	五、二〇

東京長期前場

銘柄	寄	引
富士紡	三四、三〇	同新 二六、七〇
鐘紡	二三七、五〇	同新 一八三、七〇
日清紡	九一、〇〇	同新 五一、八〇
帝絹	一一三、〇〇	
倉絹	九三、八〇	
東レ新	六八、〇〇	東電 三四、六〇
日糖	九五、四〇	同新 八〇、九〇
臺糖	一五一、四〇	同新 一二五、七〇
明糖	一一四、二〇	同新 五二、六〇
新糖	七八、九〇	同新 ー
日魯	一二四、九〇	同新 七二、七〇
日清	一一八、〇〇	日產 七九、七〇
東株	二二九、七〇	
東新	一三三、九〇	東新 一三八、五〇
郵船	ー	同新 二四、三〇
商船	五五、三〇	
石川島	九五、七〇	
浦賀	八〇、九〇	三菱重 九三、七〇
新潟	一〇八、五〇	同新 七九、五〇
日立	一一二、七〇	同新 ー
日電工	一〇八、三〇	同新 五八、三〇
北炭	一八三、〇〇	同新 五七、四〇
九送	一一七、九〇	同新 三三、〇〇
磐城	一〇、七〇	同新 四八、一〇
入山	ー	同新 八六、九〇
三菱鑛	二二四、六〇	同新 六〇、三〇
鐘鑛	一八九、九〇	
日鑛	一〇八、〇〇	
同新	五二、四〇	
日窒	八五、〇〇	同新 二六、五〇
東拓	五二、九〇	同新 三七、二〇
秋木	ー	同新 二九、九〇
帝石	七三、九〇	
合油	七三、七〇	
熱研	三三、五〇	白鐵 八二、七〇
東亞	九二、五〇	同新 七二、五〇
麥酒	一一五、〇〇	同新 三七、一〇
日魯	七一、八〇	同新 三六、八〇
淺野	四八、四〇	
松竹	四〇、六〇	同新 一九、三〇
地下鐵	二六、〇〇	同新 二〇、九〇
日石	七七、八〇	同新 四五、三〇
北海油	五一、二〇	同新 五〇、六〇
人肥	五六、一〇	
電化	五九、〇〇	
鬼怒川	一八、五〇	
大日電	五六、三〇	
東邦	五六、八〇	
大同	四三、七〇	同新 一六、九〇

公債

東京銀行實株

銘柄	寄	引
日銀	五五〇、〇〇	同新 三八四、〇〇
正金	二一〇、五〇	
鮮銀	八一、二〇	同新 二一、二〇
臺銀	九三、五〇	同新 六八、五〇
勸銀	八六、〇〇	同新 二四、二〇

東京國債前場

銘柄	寄	引
第一四分利	一〇一、五五	一〇一、五五
第二四分利	一〇一、五五	一〇一、五五
第一五分利	一〇〇、六〇	一〇〇、六〇
第二五分利	一〇〇、ー	一〇〇、九五
第三五分利	一〇〇、九五	一〇〇、九五
佛貨四分利	一九六、六〇	一九六、六〇
米貨六分半利	三九五、〇〇	三九七、〇〇
同五分半利	三七四、〇〇	三七五、二〇

爲替

神戶對外爲替

寄 對米翅近	二八弗八分五厘
同 先物	二八弗四分三厘
引	二八弗八分五厘

肥料

神戶豆粕

	寄	引
對米翅近	(一)二〇〇二片三三分三厘	(一)二〇〇二片三三分三厘
同 先物	(一)二〇〇二片三三分一厘	(一)二〇〇二片三三分一厘

砂糖

大阪現物

	前場
三盆(OBB)	一四四四、〇〇
分蜜(MS)	二六四四、〇〇
精製(壹)	二〇五五、〇〇
同(弐)	二〇四七、〇〇
同(日)	二〇四七、〇〇
新地白糖(A双)	一九四五、五〇

大阪清算

	前場 一節	二節	三節
十月限	四、三六	一	[illegible]
十二月限	四、三四	一	四、三三

絲況

大阪綿花

	前場 一節	二節	三節
十月限	一七三	一七五	一八四
十二月限	一八二	一八三	一八四

大阪棉絲

	寄	引
十月限	二二二、九〇	二二二、九〇
四月限	二〇四、〇〇	二〇三、八〇

大阪人絹

	前場 寄	引
十月限	六六、七五	六六、七〇

橫濱生絲

	前場 寄	引
十月限	五九、一〇	五九、一〇
三月限	七一九、〇〇	七一九、〇〇

臺灣日日新報
本日夕刊共十二頁
編輯兼發行人　佐々木
發行所　臺北市榮町　臺灣日日新報社

法學博士　烏賀陽然良著　菊判總布裝　全四冊　各冊三・八〇　送料四七

[redacted]例研究

多年待望の本論文集を學界に捧ぐ！

新刊

我國商法學界の泰斗、烏賀陽博士は實に明めて倦むことを知らざる其の絶倫の精力を以て、明治・大正・昭和の三時代を通じて多年我が學界に幾多の貴重な研究を發表せられ、博士の學風の高邁なることと其の功績の偉大なることは、茲に更めて述べるまでもない所である。而して博士の學問上の努力にして從來東西の各種學界專門雜誌に發表せられたる貴重の論文は惜しくも散じて上るにも拘らず、未だ一書に纏められたるものなき爲め斯道研究の學徒、法曹實務家、學生諸君の其の缺を嘆ずるもの多かつた。今回博士は玆に是等の論文四十四篇、商法判例批評六十九件を全四冊に纏めて上梓公刊せらる。（內容目次左の通り）

內容目次

第一卷〔一般論〕總則・商行爲・手形法・小切手法—關係論文及判例批評——四十二件
第二卷〔會社法—關係論文及判例批評〕——二十一件
第三卷〔保險法・海商法—關係論文及判例批評〕——
第四卷〔海商法—關係論文及判例批評〕——

法學士　岩井萬龜編著

新刊　菊判總布裝上製　總紙數八〇五頁　定價五・〇〇　送料四七

[redacted]

同書は大審院に在つて中島・石田兩博士の指導の下に多年斯學の研鑽に努むる新進の學徒。本書は左の序の示すが如く、斯法研究上必携の好判例集である。

◇『判例集は、如何に各判例を系統的に綜合し整序するか、如何に其中心問題があると思はれる。即ち本書の如き詳細な而も適切なトピックを摘出して分類するか、而して各トピックを…』（石田博士序より）

東北帝大教授　伊澤孝平著

新刊　四六判總布上製　總紙數三〇一頁　定價一・八〇　送料一〇

[redacted]

英米法研究叢書（小町谷博士監修）第一册發賣！

本書は英米法に於ける Estoppel の原則、殊に所謂「表示による禁反言」と其の商事に於ける具體的適用を主題とする。論文である今や法律の各分野に於て信義誠實の原則の活躍が要求せられてゐるが、同時に他方に於ては其の濫用の危機が叫ばれてゐる。此の間に在つて信義則の正しい適用を助長し、其の濫用を防止して取引の安全を保護することは禁反言則の重大使命である。此の原則は我が私法規中にも各所に採用せられ又判例によつて存在を確認せられてゐるが、著者は夙に此の問題の重要性に着眼し研究既に年久しく、今や其の豐かなる成果を傾けらる。最近發表の商法改正法律案に於て此の原則を採擇せる數箇條の新規定を設けたるに見るも、斯る好研究を今日誕生の本叢書の冒頭を飾ることの殊に有意義なることを確信する。乞れく江湖の力強き支持と共に…

汐見三郎・柏井象雄・佐伯玄洞・伊藤武夫　共著

菊判總布裝　定價三・五〇　總頁四三九　送料四七

[redacted]各國所得稅制論

改訂版

本書は京都帝國大學教授汐見博士を中心に新進の學徒を以て組織せる財政金融會員人が英・米・獨・佛・伊・露及び我國における所得稅の史的發展並に現況に關してなしたる綿密なる比較研究書である。今回改訂版は、書版發賣後の各國稅制最近の變遷に基く重要なる改訂を行ひたるもの、我國稅制改革の中心問題たる所得稅制に於ける將來の動向を指示する時下必須の指針書である。

內容目次—序說、英國の所得稅、米國の所得稅、獨逸の所得稅、佛蘭西の所得稅、伊太利の所得稅、露西亞の所得稅、我國の所得稅、我國の所得稅負擔の比較、結論、昭和八年以後の各國所得稅制、附錄（年表、參考文獻、索引）

有斐閣刊行　東京市神田區神保町　振替東京三七〇番

圓本以後の總決算

決定版　現代日本小說全集

十年に一度出る全集

申込殺到！　驚異的賣行！

文藝會館建設の礎石

文藝家協會計畫の「文藝會館」建設助成のため、本社は茲に劃期的出版を敢行する！此の全集は讀者諸君に何等過重な負擔を課さずに此の全集に對して讀者諸君の支拂つた代價の一部を以てその建設基金に充てるのである。即ち著者と發行所は自身の利益を無視して收入金の過半をこの基金に提供し、實に讀者と著者と發行所と三者提携して行ふ一大文化運動で、蓋し我が文壇史上に永久に記錄さるべき光榮であると信じて疑はない！

第一回配本　菊池寛集　街の姫君・貞操問答

內容　全二十六卷　每卷約七五〇頁乃至九〇〇頁、九ポイント組總ルビ付
體裁　四六判、表紙絹布綾帝王色、意匠金押、豪華版、貼ノ子張函入
申込　全國各書店、又は直接本社。
會費　壹圓五拾錢　送料　市內六錢　地方廿二錢

內容見本進呈

書店で實物御覽を乞ふ

全卷購讀者優待

本全集全卷購讀者の方を「文藝會館準會員」に推し、會館建設後は其の利用に關して特典を付與、又本社より準會員證として特製燻銀メダルを進呈。

アトリヱ社　東京牛込區原町三丁目　振替東京六六〇〇二番

全廿六卷內容

第一卷　菊池寛集
第二卷　吉川英治集
第三卷　久米正雄集
第四卷　大佛次郎集
第五卷　里見弴集
第六卷　吉田絃二郎集
第七卷　白井喬二集
第八卷　佐藤春夫集
第九卷　長谷川伸集
第十卷　三上於菟吉集
第十一卷　小島政二郎集
第十二卷　横光利一集
第十三卷　吉屋信子集
第十四卷　中村武羅夫集
第十五卷　佐々木邦集
第十六卷　加藤武雄集
第十七卷　廣津和郎集
第十八卷　室生犀星集
第十九卷　片岡鐵兵集
第二十卷　村松梢風集
第二十一卷　川端康成集
第二十二卷　江戸川亂歩集
第二十三卷　邦枝完二集
第二十四卷　岸田國士集
第二十五卷　子母澤寛集
第二十六卷　山本有三集

雅春著

第六册配本中

生命の實相

全集十二卷
豫約申込金不要
一册一圓廿錢（送料五十錢）
十二册一時拂十三圓

あまりに良すぎるので

何で　もあまり突飛に良すぎると、人々は一寸どうかと思ふ。人物でも思想でも發明でも時代より進みすぎ、偉すぎると、世間からいろ〳〵と批難され迫害されたりする。

しかし世の中の文明は、皆このやうな進みすぎたものの苦鬪の開拓の上に築かれてゐる。『生命の實相』も本當に云へば、あまりに進んだ良すぎる本なのである。それで、わけのわからない連中が、いろ〳〵とわる〳〵云ふのであるが、解る人々にとつては、こんな有難い良い本が外に二つとあらうかと、大變な感激である。本當によく解る人々は本書によつて　皆その心がよくなり、それにつれて健康も境遇も良くなつてゐるのだから、感謝しないわけにはゆかないのは當然なことである。

しか　し又一面から云ふと『生命の實相』が良すぎるのではなく、この目の前にある世界が不幸すぎるのである。だが『生命の實相』は、そんな不幸な根本的に失くしてしまふ生きた眞理を示すのである。

早く　この本が進みすぎるといふ世界ではなく、極くあたり前になるやうに、皆さん『生命の實相』を讀んで、早く眞實幸福の生活を獲得して下さい。書店にて手つ取り早く得られるために都合のよい。普及版『百事如意』（十版一圓）『光明の生活法』（五十版一圓）があります。それに全國に千近い誌友相愛會（下記に臺灣地方のみ發表）もあり、いろ〳〵の御相談に心やすく應じてゐます。是非訪ねて下さい。

生命の實相の一讀者より

京都市聖護院町一　磯部源二郎

私は昨年九月十八日より聖典「生命の實相」を三回程讀了今久遠の實在中途迄拜讀中故未だ誌友に加入なし居らず候自分の光明に導かれたる事は申迄も無く其上に人樣の胃癌や結核を直つて頂きました此の結核の人の十二歲の女子は兩腰骨の脫臼が只一回の實相の話にて全治は未だなれどもチンバ引かず眞直ぐに步行出來又は跳飛びをして遊べる樣になり其弟は學校にて丙丁でありましたが又一回の話で九十點前後迄に相成右樣の次第御禮の三行に御座候只今に久遠の實在を讀むかたわら誌友の紹介をつとめ居り候

生長の家　誌友相愛會（臺灣の部）

吾々は生長の家の聖典『生命の實相』を讀んで救はれたのであります。惱みある方は是非お出で下さい。直接指導及び種々の御相談に應じます。

唯今臺灣主要都市に於て生長の家の光明思想講演會を開催中であります。日時は輻輳しますので左記相愛會にて御問合せ下さい。

尙『生命の實相』全集其他の書籍もお頒ち致します。

臺北市東門町一七八　筑紫留男
同佐久間町二丁目七　村主玉一
同昭和町五一　田邊計兩
同錦町七　堀田新彌太
同東門町一六〇（二條通）　小山元三
臺中市錦町一ノ五　林田茂之助
臺北州宜蘭郡　横山傳
臺南州虎尾郡虎尾街七〇　琴永直
新竹市錦町二四　勝部五郎
高雄州旗山街旗山五二四　中田一郎

月刊雜誌　谷口先生個人
生長の家
一ケ年誌代三圓六十錢
書店になし
葉書見本無代進呈
ハガキにて新聞名記入申込めば一人一册無代進呈

全集は書店にても取次ぐ。或は直接下記へ申込まるるか、又は次の「生長の家」誌友相愛會へお訪ね下さい。本會發行の圖書常備し在り。いつでも訪ねられゝば種々御相談に應じます是非お訪ね下さい。

光明思想普及會　東京市赤坂區檜町五番地　振替東京五五八三二　電話赤坂一九一二

疲勞の恢復に　榮養の補給

蜂ブドー酒

健康獲得の秋！

とりわけ秋に起り易い色々の變調…不眠倦怠疲勞等は多く榮養の不足に起因します　其の榮養を充分に補ひ身體を強健に導く理想的な滋強飲料は　葡萄糖・果糖・鐵分等すぐれた榮養素を豐富に含む蜂ブドー酒が一番です　即ち葡萄糖・果糖等の榮養素は全身に新しい力を與へ疲勞を恢復して常に潑剌たる元氣健康を増進するからです

大阪商船

◎基隆出帆
門司・神戸行　高千穗丸　瑞穗丸
福州上海行　長沙丸
廈門・汕頭・香港行　香港丸
福州廈門行　大球丸
鹿兒島・長崎・博多・北鮮行　河南丸
大連天津行　大華丸
沖繩行　湖北丸
蘇澳・花蓮港・新港・台東行
◎高雄出帆
上海經由行
タワオ爪哇行　サマラン丸
馬公行　岐阜丸
東京直行　恒春丸

日本郵船

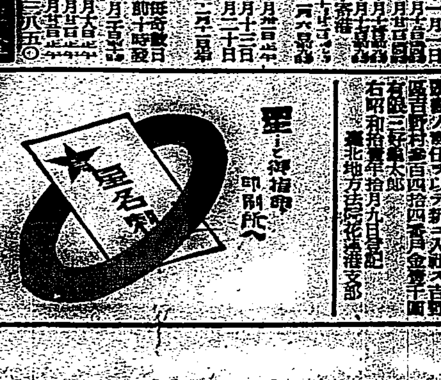
門司・神戸行　朝日丸　十月十六日後四時半發
大和丸　十月廿一日後四時半發
吉野丸　十月廿六日後四時半發
大連仁川行　岩手丸　十月廿六日正午發
上海內地行　箱根丸　十月廿五日前九時發
香港廣東行　鹿島丸　十一月五日後四時發

辰馬汽船

◎阪神・京濱行　高雄丸　基隆十三日
◎京濱・阪神行　築後丸　基隆十七日

大連汽船

大連・青島行　山西丸
山東丸
代理店　山下汽船



名刺は星印の印刷所へ

メイシヤマハ　臺北市京町一ノ一九　電話二四七二番　振替二五三一番

妻トラ儀病氣加療中ノ處十一日午後十一時死去致候ニ付此段生前知己各位ニ謹告候也
追テ葬儀ハ本日十三日午後三時自宅ニ於テ相營候
十月十三日
臺北市大正町三ノ三三
喪主　小野季四郎
親戚代表　井内田榮一
友人總代　廣松琴納

法人登記公告
株式會社彰化銀行支店設置
臺灣製糖株式會社
臺北地方法院花蓮港支部

頭痛齒痛はガオガンに限る

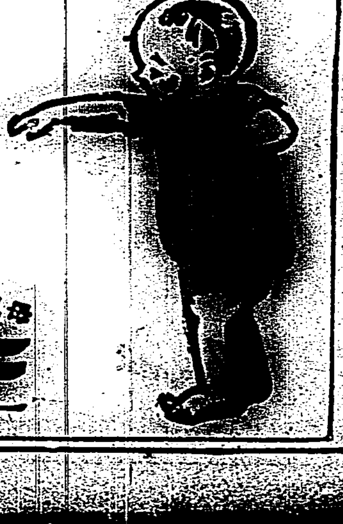
煙草點火の革命　愛煙家の福音

シガレツトハツピー（ライター）　一個五〇〇

化學的原理に基き小型圓型の容器內へ特殊の液が封入されてあります小口へ巻煙草を差し込んで二回吸へば自然に點火されます風が吹いても此の影響を受けないのが此品の特徴であります

製造元　東京市中野區本町通三丁目　光英商會化學研究部
販賣所　臺北市榮町四丁目二四　臺灣日日新報社運動用品部

離乳の準備に　キノミール……を



母乳のやうな　キノミール

佛國と火の十字團の動き
左右兩翼の相剋は茲にも

一

外電は佛京パリの公園に於て去る四日午後フランス全國共產黨の示威大會が擧行されたところ「火の十字」と呼ぶ右翼團體の團員ド・ラ・ロック大佐が一萬五千の社會黨員を率ゐて妨害を試み、共產黨員及び警官隊との間に三つ巴の大亂鬪を起した旨を報じて居る、社會黨といへば我が國では極左黨であることが一般の通念であるが、フランスに於ては其の上に急進社會黨や獨立急進黨といふのがあり更に共產黨がある外、ブルーム首相を首目とする社會黨も共產黨に近いものと思はざる中央社會黨とがあり、今回ド・ラ・ロック大佐の火の十字團の後身たる社會黨員といふのは、この右翼中央派に屬するものと見られ、今回社會黨が右翼團體に參加したといふのも、フランス國情としては毫も不思議は無いのである。

二

「火の十字團」といふのはクロア・ド・フウを直譯したもので、クロアは十字勳章フウは戰火を意味し、歐州大戰に於て祖國の爲めに戰ひ勳章を受領した戰功者の團體といふことである、この團體の結成されたのは昭和三年十二月で「我等が火と血の巷に出入して守護した祖國を外國の軍事に委ねてはならない」といふ趣旨に依り大戰出征軍人の有勳者五百餘人が、ド・ラ・ロック大佐を首班として蹶起したものでこの「外國」とはロシヤ及びユダヤの勢力を指すことは勿論である、畢竟これは獨にヒットラー大總統の爲め、ベルリンから追ひ出された共產黨本部が大擧パリに移つて來たことと、之と相前後してロシアのコミンテルンの活動旺盛となるばかりな情勢に對し、フランス愛國者達の甚だ焦慮に堪ざる目前の危急を救ふ爲めに出現したものに外ならなかつた、爾來此の團體は歳月の推移と共に漸次强化の一路を辿りながら變態化を經て、昭和八年二月には「火の十字團支援の爲めの國民的再建團」なる外廓團體が成り、更に改名して「國民義勇團」となつてその頭文字を取つてV・Nと呼び做さるるに至つた。

三

此の火の十字團ちC・FとV・Nとは全く合流して軍隊的組織と細胞組織とを加味し、國內の各地區毎に分會を設け分會長の下に十人組、三十人組及び百人組をそれぞれ編成し、其の各組には組長、副組長を置いて命令傳達、會員の訓練と連絡等に任ぜしめ、更にこの系統の外に衞後部隊、手拳部隊、節議員會、相互扶助會等がある、この兩團の目標とするところはフランスの國民に對し絕對無條件に忠誠を誓ひ、外國資本の侵入並にフランス極左諸黨派に對して極力排斥を試し、其の當面の問題としては軍備の强化と外交上百年の大計を樹立する事を高調して居る。兩團の會員は本年初頭に於て三十萬人に達したもののやうであるが昨年から國民化して來た人民戰線運動に對しては言ふ迄もなく强大なる敵としての存在を具すに至つた、偶々本年五月の總選擧に於て左黨が大勝を博し、人民戰線內閣が組織さるるに及んで、ブルーム首相はこの火の十字團に解散を命じた、併しフランス國民一部の心の底深く根ざせる此の愛國運動に對し、力の弱い內閣の一片の解散令を以ては到底抑へ得る筈なく、既に會長のド・ラ・ロック大佐はC・Fに代るべき合法的新政黨の結成を宣言し着々再編成を爲しつつあるといふ。

四

ロック大佐が佛國の如き自由を尙ぶ國に於いて果して將來ヒトラーやムツソリニ諸氏のやうに、全フランスを其の双肩に荷うて立つ獨裁者たり得るや否やは素より今日のところでは疑問符を附けなければならないが、國內の一部にはロック執政時代の到來を夢みてゐるものもあるとのことである、惟理學の法則に依て赤化の程度强くなるに伴うてそこに保守的反動も亦力强く起り得ることであり、フランスに獨裁者出現のこと必らずしも夢想とのみは言へぬ話もあるやうである、吾人はいまブルーム內閣を"力弱き內閣"と言うたのであるが是は必ずしも同內閣のみでなく、フランスの內閣は大體に於てすべて弱いと言ひ得る、何となれば一八七五年フランス共和國出現當時の憲法には明らかに政府が議會解散權を持つことになつて居るのに、同七七年のマクマホン大統領が誤用を誤つた爲めに、爾來全くそれが空文に屬し、爾來今日に至る迄議會は議員の任期四ヶ年目毎に定期總選擧を繰返へすのみに不時の解散が無くして政府の方のみが倒れ、大戰終了後今日のブルーム內閣に至るまで十九年間に三十五の內閣が交替して居るのであるからである、今回の外電もこの右翼運動の爲めにブルーム內閣危機來を傳へてゐるが、今後フランスは正に火の十字團か人民戰線かの左右兩翼の相剋と摩擦が激甚となるべく、之を國際關係に見て最も注目すべき動向の一とすべくそれがドイツとソ聯兩國今後の動きと絡んで極めて微妙なる關係を持ち來るかに觀測されねでも無いのである。

行政機構改革に暗雲

豫算を犧牲にしても目的貫徹に邁進
省の廢合は是非ともと
陸相、改革の熱意に燃ゆ

【東京十二日發】大演習終了後東北各地を旅行中の寺內陸相は十二日午後十時二十分赤羽驛着歸京したが、陸相は同日次官を陸相の車中に招致し不在中の軍務諸般の報告を聽取するところあつたが陸相の抱懷する行政機構改革問題解決に關する意向は大體次の通りと解せられ今後の活動が注目される

一、行政機構改革問題に對する軍部の意向は極めて積極的で參政院の創設、省の廢合等は是非實行すべきでこれが實現出來ないやうでは明年度豫算の成立も其の意義を喪失するから豫算の成立を犧牲とするも右改革の實行を要望すべしとしてゐるので寺內陸相は十三日定例閣議前後廣田首相と會見しこれが速かなる實行を要請するものと見られる

一、大藏省は軍部豫算を出來得る限り切詰めたい意向のやうであるが陸軍としては明年度新規要求四億八千六百萬圓の內滿洲事件費一億六千六百萬圓は既定經費であり、一般新規要求の二千萬圓の外殘り三億圓は明年度以降に實施さるる在滿兵力の充實、航空兵力の增强等の基礎的軍備の爲絕對必要であり、且つ第二年度以降第六年度に至る年次六億圓の要求も國際情勢緊急化の今日其の承認を求める方針である

一、電力統制問題は現內閣の庶政一新の熱意を示すものとして可及的速かに其體的結論を得て閣議決定の運びに至る事を期待してゐる

一、對支問題に就ては外務、海軍と步調を合せ外交交渉に期待してゐるが、支那側の交渉延引の場合其の術策に陷る事なきやう嚴重監視し現地に於て情勢に適應するやう萬全の手配を爲し何時でも事態に即應し得るやう警戒持續中であるが近く外、海、陸三省會議を開き强硬意見を開陳する模樣である

朝鮮總督府と同等に官等俸給令を改正
總督政治の人的强化のため
來年度に愈よ實現か

帝國南方鎖鑰としての重大使命の達成及經濟的南方政策實現には臺灣總督の地位の向上强化が不可缺の要件とされこの輿望に應へて小林總督の蒞任を見たが之を機會に總督府では現行高等官俸給令第七條を改正し總督以下部局長各州知事の俸給を朝鮮總督及部局長各道知事並に引上げ、總務長官を政務總監同樣親任官に陞敍以て廣く天下に人材を求め且つ之を臺灣總督府に收容し易からしめて臺灣統治に清新溌剌の氣を注入すべく之に要する總額約一萬圓を來年度豫算に計上中の所拓務局の査定を通過した、その具體的內容左の如し

一、總督の俸給を現行年俸六千六百圓より各省大臣、朝鮮總督と同額の六千八百圓に引上げる

一、總務長官を親任官とし現行年俸五千八百圓より政務總監と同額の六千二百圓に引上げる

一、現行交通局總長の年俸(一級五千百圓、二級四千六百五十圓)局長、知事の年俸四千六百五十圓を朝鮮總督府部局長並に夫々引上げる、因みに朝鮮總督府部局長の俸給は左の如くである

△府內各局長、遞信局長、鐵道局長ー一級五千八百圓、二級五千百圓、三級四千六百五十圓

△道知事ー一級五千二百五十圓、二級四千九百二十圓、三級四千六百五十圓

△專賣局長ー一級五千百圓、二級四千六百五十圓

右の俸給令改正に伴つて現行部局長知事の官等も二等を本位とするものより內地及朝鮮と同格の一等官を本位とする如く昇等せしめる事になつてゐる、而してこの全面的改正は總督及長官、部局長の地位の向上については大藏、拓務兩省及法制局等の事務當局も賛意を表して居るので單に上層部の政治的折衝のみが殘されて居る現狀よりしてその實現は充分期待されて居るが、ただ部局長知事の俸給に付ては內地各省の局長の俸給が朝鮮[illegible]れて居るが、之が實現の曉には今迄臺灣の部局長知事が內地の知事及朝鮮の部局長知事より俸給並に地位が低かつた爲に內地、朝鮮間及朝鮮、臺灣間に部局長知事の入替を行ふ事が至難でありひいては人材を臺灣に招聘する上にも種種なる障碍を爲してゐた弊が一掃されるので總督政治の人的强化には蓋し多大の好影響あるものと實現は各方面から期待されてゐる

外相と首相が會談

【東京十二日發】有田外相は十二日午前九時十二分首相官邸に廣田首相を訪問、川越、張會談の結果並に一般情勢を報告、稍々重要會見の交換を爲し十時辭去した

原則は一致しても交涉の前途は多難
具體的交涉の第一歩から
日支の意見が喰違ふ

【南京十二日發同盟】張群、川越會談も去り南京に於ける日支交涉の舞臺は今や原則的交涉より具體的交涉に移らんとしつつあるが、十二日午後の須磨、高宗武兩氏の豫備的折衝で一旦中絕の交涉は再開されるに至つた、會談內容に就ては支那側は國內慣例を楯にとり成都、北海兩事件の解決から着手すべしと主張してゐるが、我方としては之等事件の根本原因ともいふべき國交上の障碍事項の徹底的排除が、先決問題であるといふ大局的見地に立ち既定方針を堅持し以て國交調整の大眼目に向つて邁進する方針で具體的交涉第一段に於ても兩者の主張に喰違ひがあり、今後の波瀾を豫期されてゐる

內蒙に政治工作

【上海十二日發同盟】內蒙古全土に亙つて信望を有する章嘉活佛は蔣介石氏の招電を受けて十一日午後三時半南京に到着したが蔣氏が特に活佛を呼び寄せたのは其の信望を利用し對內蒙古策に乘出す爲と云はれ蔣氏が十二日杭州より歸京するを待ち國民政府の對內蒙古策は積極化するものと注目されてゐる

最高幹部一二を除き職員の大多數を決定
離臺の日 加藤臺拓副委員長談

來臺中の加藤臺拓設立委員長は臺拓設立に關する萬般の打合せを濟まし十二日午後二時臺北驛發、吉野丸にて歸京の途に就いたが、臺北に先立ち鐵道ホテルで往訪の記者團に左の如く語つた

事業開始は十二月五日であるから十一月二十七日の創立總會を濟ましたら直ちに事業開始に立會ふ爲め來臺、再び歸京、三菱と手を切り臺拓に腰を据ゑて大いに仕事を仕度いと思つてゐる

本回來臺の目的たる事務引繼ぎ、事務所借入れ、住宅の取決め、その他各種內規の原案もほぼ決定した、職員は約五十名位だが採用者の大多數もきめる事が出來た、ただ最高幹部の一二名は歸京後拓務省と打合せて決定し株の拂込が完全にゆき總會が無事にゆけば準備が完了する譯で職制は社長、副社長、理事三名、常任監事一名、監事一名で平理事は考慮中である、副社長は社長代理であるから心の許せる者でなければ勿論困る、臺灣の人は誰れも知らないから拓務部に入る者については督府に一任してゐるが、私の考へも容れられてゐる、[illegible]日中に決定せねばならない、良い仕事があれば直ぐにでも積極的にやり出して臺拓本來の使命を生かし度い

臺拓入社に決つた人々

臺灣拓殖株式會社では正副社長以下約五十名の陣容を以て一先づ店開きの豫定であるが、そのうちでも土地管理係の陣容は至急整備の要があるので加藤社長と督府と折衝の結果內務局地理課の土肥技師以下地理課、州地方課、地理係長級より八名、稅務關係の屬官級より[illegible]を採用する事に決し本月一杯を以て退官の手續きを終り來月一日より當分囑託名義で會社の仕事に當らせる事に決定した、俸給は官吏時代の本俸と加俸を合した程度と云はれてゐる、今回入社に決定した者左の如し

土肥慶太郎(內務局技師)、荻原哲哉(臺北州地理係長)、南部益城(臺南州地理係長)、宮原好友(新竹州地理係長)、腹田英二(花蓮港廳)、石塚正吉(地理課)、黑川直(地理課)、神谷辰男(高雄州直稅係長)、西田寬(屏東出張所直稅係長)、瀨戶口市之助(花蓮港廳)外五名

中川氏同成會入り 【東京十二日發】貴族院議員中川健藏氏は柴田善三郎、塚本清治兩氏の紹介に依り十二日同成會に入會したこれで同會は二十二名となる

ドイツの出樣を警戒
巨額の爲替安定資金を動員

【ワシントン十一日ジョンソン特派員發】米政府は英米佛三國通貨安定協定實施以來英、佛、法の安定につき深甚の注意を拂ひ英佛兩國政府との間に不斷の情報を交換してゐるが、イタリー政府のリラ貨切下げによりドイツ政府が何等か重大な對策に出るものと豫想されるに至つた結果米國は爲替の變動を防止する爲め總額五十億弗を突破する英、米、佛三國の爲替安定資金を動員する用意を整へてゐる、但し米政府は從來政治的、軍事的に孤立してゐたドイツを更に經濟的に孤立させた樣とする歐洲各國の方策はドイツをして結局經濟的に屈服せしめ來るべきロカルノ會議に參加せしめ樣とする底意に出る所少くないと解してゐる、併し一方に於いて通貨安定協定に米政府が加入した事は從來暗礁に乘上げてゐる戰債問題の解決に曙光が見えて來た譯で既にワシントンに到着した新任駐米伊大使スヴイツチ氏はエチオピア問題外債を米國で募集する前提としてイタリーの對米戰債解決の任務を帶びてゐると云はれてゐる

見當がつかない
桑島局長神戶に著く

【神戶十二日發本社特電】川越大使に我が眞意を傳達の爲め南京に赴いてゐた桑島東亞局長は上海丸にて急遽歸任したが對支關係については極力語るを避け

川越大使に政府の意向を傳へ、又現地の意向を傳へる譯だが對支關係に就ては明瞭全く見當がつかない、それだけしか云へない相當人心に不安を來してゐる事は全く同情にたへない所でこの事は現地に行つて始めて分つた

滿洲產業五ヶ年計畫
資源開發に十五億圓を投ずる
年末迄に具體案完成

【新京十二日發】滿洲國の資源開發を目標とする所謂產業五ヶ年計畫は目下着々國務院企畫處、實業部產業局、財政部のブレーン總動員で計畫立案を急ぎつつあるが本計畫は

一、重工業
二、農畜林業
三、交通、治水、土木

の三事業部門を基礎に之に附隨する總ゆる事業の振興增產を期せんとする總大な計畫である、これが具體案の完成は大體十二月末となる模樣なるも成案を得れば現地に於いて關東軍、滿鐵、滿洲國の三者合同會議を開き本計畫を指示して檢討修正の上日本政府と折衝し諒解を得て本年度より第一計畫の實行に移る筈であるが第一期、第二期計畫に必要なる資金總額は大體十五億圓見當である

統制法委員會

【東京十二日發】[illegible]紙に限定する方針である

高等官五名を鐵道部增員

鐵道部に於ては十二年度臨時部經常部合計高等官五名の增員を見る事となつた、卽ち臺北工場、臺北高雄驛改良工事、枋寮線建設工事に各技師一名計三名、高雄驛長及び事業增進に伴ひ副參事各一名計二名が十二年度總督府豫算に計上されてゐる、なほ判任官の增員は書記技手合計四十名である

植民地返還問題で硬軟兩派對立
ブ市大會延期さる

【ベルリン十一日發本社特電】ドイツナチス黨がニュルンベルグ大會に於てドイツ國民の生存權の名に於て公然植民地返還要求の聲明をして以來シャハト經濟相、バヴァリア知事フォン・エップ將軍を首領とする獨逸植民地聯盟は右聲明に呼應して着々植民地返還要求に對する國內輿論の指導運動に邁進しつつあるが來る十六日ブレスラウ市に於て開會決定の全國植民地大會を數日後に控へ十日夜突如大會の延期を發表した、延期の表面的理由は大會組織委員が病氣の爲めと云はれてゐるが、確聞する所に最近ナチス黨內に於て植民地要求の具體的方策に關し硬軟兩派が相對立しヒトラー總統、駐英大使リッベントロップ氏以下の親英派は國際情勢の逼迫に鑑み此際植民地要求を一時犧牲にしても對英友好關係を確保するの必要を主張し陰に陽に强硬派を牽制し大會の開催に反對した爲めと云はれ、斯くブレスラウ大會開催問題を繞つてナチス植民政策の不統一が暴露された事實は蔽ひ難く今後兩派の對立は益々激化するものと豫想されてゐる

州會議員の初選擧
十一月廿日頃に延期
官選の內示は月末頃

州會議員の選擧は十一月五日全島一齊に行はれる豫定であつたが近く斷行される官界大異動により各州知事及選擧關係官吏のうちに相當の異動が行はれる關係上州會議員の選擧は十五日延期して來る二十日ごろ實施する事に十二日決定した、從つて十五日行はれる豫定であつた選擧の告示及官選議員の內示は三十日又は三十一日に行はれる事になつた

臺南市役所の自治研究會

【臺南電話】臺南市では十二日午前九時より市會議事堂に於て關係係主任を召集し州より西村地方課長、津田地方係長臨席し來るべき州會議員選擧を中心に自治研究を爲した

今野基隆驛長が副參事に昇進か

過般の特別銓衡で詮議された基隆驛長の副參事昇格は十一月中に實現するものと見られ、現在基隆驛長今野氏はそのまま昇進する模樣である

人事

▲小山三郎氏(鐵道部改良課長) 十二日發の吉野丸にて上京
▲西澤義徵氏 十二日高雄より出北、十四日の船にて東京へ
▲北山富久二郎氏(臺大助教授) 南洋視察より十四日基隆入港香港丸で歸臺
▲安座上眞氏(國際通運取締役) 十二日吉野丸にて上京
▲島田海東中佐(海軍武官府) 十二日吉野丸にて歸京
▲濱松榮氏(丸重西洋會社地方課長) 十日來臺(日之丸館)十四日中南部へ
▲井出松太郎氏(杉原產業專務) 十二日吉野丸にて內地へ
▲福島島氏(鐵道ホテル經營者支配人) 十二日內地へ
▲野村幸助氏(總督府囑託) 十二日內地へ
▲吉田勉氏(臺銀副頭取) 十二日上京

シナチク

▲畑軍司令官が未だ佐官時代の時のこと、東京で今の森岡總務長官や加藤臺拓設立委員長などが交遊會とか何とかいふ會を作り、之には新聞記者その他色々毛色の變つたのが加はり一つのグループを作つてゐた、目的は何でも大いに談論風發、若い時代の元氣發散機關としてゐたものらしい▲所が其の後三人とも其の持場々々でそれぞれ變つた方向へ動き、出世もしたので會も何時の間にかつぶれ會ふ機會等も無かつたが、時代は廻つて茲に右の三人が臺灣を舞臺として改めて登場する事となり、夫夫重要な位地に就き又は就かんとしてゐる、それで今度珍らしく此地で顏を合せ「ヤアヤア」▲而も三人とも非常時臺灣を擔任する上で重い立場にあり、臺拓でも店開きとなつたなら改めて昔の交遊會でも復活させ、あの頃とは違つた意味の會合でもやらねばならぬ廻り合せとなつた▲それにしても人と人との緣は、妙なもの味なものです——とは東京から來た或る人の述懷談

大福引付
御祭禮用品新柄大賣出し
松萬會毛斯著尺 松榮會毛斯友仙 新柄陳列會(階下)
大特賣 本製美術織 繪羽模樣 廿五圓の品 拾圓均一(階上)
御祭用 コーラン錦紗友禪(四ッ身柄)一反 二圓八十錢(見切品)
●高級仕立コート ●バウンコート品揃
本製サテン仕立コート 八圓五拾錢
本製八端御夜具 上下一組
銘仙御夜具 上下一組
空籤ナシ 大福引
・御買上貳圓毎に福引進呈
臺北市榮町 電話(四〇貳番 貳四五番)
㊞松井吳服店

本月抽籤當籤番號表

太字ハ[illegible]、括弧內金額ハ割增金、[illegible]當籤番號ニ付テハ下記各支拂場所デ御調ベ下サイ

支拂開始 昭和十一年十一月一日
支拂場所 各郵便局各代理店並ニ
日本勸業銀行 臺北 臺中 臺南 支店

債券	回	等級	當籤番號
勸業債券	15	壹千圓	41001
		壹百圓	1158 4594 17829 23728 23803 30535 47880 48443
	17	壹千圓	2998
		五百圓	26407
		壹百圓	5575 35035 49817
	29	壹千圓	59662
		五百圓	24721
		壹百圓	3000 18628 47565 59703 72500
	35	壹千圓	45948
		五百圓	2297
		壹百圓	3539 29793 52882 56593 75234
	86	五千圓	56780
		壹百圓	5867 10711 12216 26967 32238 34225 41021 73247 83124 88152
割引	1	壹百圓	2104 11553 14183 14484 17194 18731 22067 22085 22338 26741 28001 32295 32921 32961 35550 36548 37577 37868 38821 38869 42138 44457 48727 51469 52481 52549 52918 55701 56371 57476 64694 65869 68251 72802 75054 80530 81099 88062 95290 96993
割引	7	參千圓	96777
		壹百圓	3381 25007 30188 38350 41080 59516 84474 94877 95507 98920
割引	10	參千圓	8662
		壹百圓	2925 6953 8014 20028 31863 33024 41349 43710 58098 80419
割引	11	參千圓	28922 29817 50382
		壹百圓	11810 16152 16650 18208 18980 21308 21952 22341 27146 27496 31329 38411 53589 56710 [illegible] 66309 67391 70125 73192 73948 74548
復興貯蓄	7	千五百圓	68499
		五百圓	99363
		壹百圓	4763 28049 28671 66959 78110
	10	割增金(壹等) 拾圓券參千圓 五圓券千五百圓	78051
		(貳等) 拾圓券貳百圓 五圓券壹百圓	6802 13990 32050 34400 34663 36496 46913 69963 77150 80857 86782 89605 92812 92904 93681 95323 99815

債券詐欺にかゝらぬ樣御注意下さい

臺灣神社大祭 福引大景品付大賣出し
御買上壹圓毎に三福引券一枚宛進呈
十月三十一日迄 景品大倉本店共通
和洋食器 漆器金物 家庭道具
臺北榮町 大倉分店 電話一八三六番

內科 小兒科 入院隨意
樋詰醫院
台北市本町二丁目三番地 電話五四〇七番

お待ち兼ねの
本場甘栗 みりんやき
本日より始めました
相變らず御引立を…
臺北市榮町三丁目 ヒカル食堂本店 電二〇〇一番 二七四七番

チキンソース 芳香美味=食慾增進
ダンダンは風の妙藥
發賣元 東京小石川音羽町大通 信生堂藥舖
代理店 大阪市東區瓦町二丁目 大木合名會社 同 支店
△各藥店に販賣す▽

南洋瞥見

總督府營林所　玉手亮一

…籐、冷涼、肥沃、乾燥、餘りに惠まれた高原マラバルを延逃して、さて尺寸の規那適地を求め、急傾地を拓んで辛うじて階段茶畑を作らねばならぬ、臺灣の嶮峻なる

▼…臺灣の山地 を顧みたとき淚意するよりは寧ろ強い反撥心を禁じ得なかつた。高原を東南に跳躍地ガルトに向つたが街に入る少し手前から南に折れて標高四千六百尺のカリキル佐藤農場を訪問した。ここの借地法は面白い。政府所有山林の材木を拂下げ從來の上斷に植林してそれが發成する迄三年間無償で自由耕作、許されるのである。一九一八年來開拓以來既に植林返還した面積二百ヘクタールで現在二百ヘクタール開墾中、シトロネラ（香水草）野菜等を耕作してゐる。植林は柚、杉、阿蘭杉、アカシア等の混合林で日本物の成績頗る良好、既に直徑一尺以上になつてゐる。杉檜の林立を此の異境に見て胸の透く思ひがした。最初佐藤氏が杉檜を植付けたときは官邊では例の神經過敏からこれは

▼…日本が爪哇 をとる前提だと子供のむづかる樣な事を云つていい顏をしなかつた相だが立派に成長して見ると毛唐も驚めていらしい、今では植林も杉檜でやつてくれなんて云つてる相だ。杉林を背にして臺北高商出の諸君等と土工に車座して燃ビールの盃を引いた快味、忘れられぬ、山徑を一キロ程下つた所に大谷光瑞師のスカハチ農園が在る、師が

▼…南方經綸の 一つだが今は徒らに太つた桑樹の間にシトロネラや大根が植てあるに過ぎない。園を一目で見渡せる小高い丘に聳えて立つ洒脫なバンガロー、嘗て師が若き僧を集め佛を說き南進日本を論した瑞翠莊も今は住む人なく釘付けになつてゐるがここで聞いた話、師は此園に桑を植ゑ原始の製絲を圖つたがやつて見ると桑の生育素晴らしく忽ち事業に着手しやうとした時に師の腦に一閃！若し爪哇の高地に養蠶が盛んになつたら日本の失れは如何なるか……流石一代の偉僧悟りは早い……話の眞偽は知らぬが聞いた儘を書いて置く。常狀の地ガルーを過ぎて肌寒い高原を翌日夜遲くバンドン著、翌日はチークの

▼…集團造林地 ブルワカルタ、チカンペックを視察して通過ぎバタビア到着、三日間の行程三百二十キロ。翌四日午前八時にはケーエルエムのダグラス機上の人となり新嘉坡に向つた。機は海岸線に沿うて北上、天氣晴朗、海面靜く海底を透視し得る樣、やがてスマトラの上空に來たがジヤワの山々尙視界を離れず、開墾し盡されたジヤワ島と見渡す限り唯原始林のスマトラを一望のもとに眺めるを得て興味津々。スマトラ最大の都市パレムバンを經てマラッカ海峽を横斷。飛行四時間十一時五十五分新嘉坡に着陸した

更生の臺銀が 重要會議開催

來月下旬、今後經營確立のため 東京に內外全店長を召集

臺灣銀行に於ては長年に亙り諸整理事項も一段落したので、この機會に更生の意氣込を以つて今後經營方針を樹立すべく、目下調査中のところ大體成案を得たので、保田頭取上京を待つて來月下旬東京に內、外地全支店長會議を召集し之が附議承認を求めて方針の確立を期することになつた模樣である。保田頭取は既報の如く來る二十三日出發するが、吉田副頭取は一足先き十二日の吉野丸で先發した

吉田副頭取 は往訪の記者に次の如く語つた

東京の方をあまり明けておくわけにもゆかぬから行くもので、……ただ強ひて言へば、先日頭取も新聞に語つて居られたやうに今年は色々打合せのため東京に全支店長會議を開催したいと思つてゐる。時期は頭取、涌□氏を迎つて居られる十一月下旬頃となるだらう

——主たる議題は何？つて——

今度の會議は更に東京及び海外支店からも出來得る限り招集して、否申す迄もなく、銀行今後の重要問題につき全般的に打合すことにならう、理由は御承知のやうに當行は長年に亙る整理も一段落し之から愈々更新の意氣込を以て經營に當らねばならぬが、環境は仲々樂觀ばかりして居れない狀態にある。夫れは近來銀行ビジネスは國家の管理統制主義の政策が加はり益々窮屈になりつつある、殊に最近發表された税制整理の如きその影響は尠なからぬものがある、又當行自身の關係でも年末期限到來問題と共に利息の引上げを直面してゆかねばならぬ大藏省預金部からの借金も、年々支拂利息だけで六十萬圓負擔となる。之らに對してはどうしても經營利益により稼ぎ出すことを計られねばならぬので安閑とは出來ない、この外に保證準備擴張の問題もあり增配、增資への研究もあるので何かと衆智を集め今後經營の方針を決めたいと思つてゐる

米自管法發動と臺灣米の場合

問題は結局貯藏……

農林省臺北事務所　牛田所長談

農林省臺北米穀事務所長牛田久美氏は本省の全國事務所長會議に出席してこの程歸北したが米穀自治管理法の發動の場合と臺灣米の問題に關し十二日午前往訪の記者に對し左の如く語つた

今次の全國の米穀事務所長會議の終了で外地關係の說明、朝鮮は官廳に對して外地關係について打合せをした。內臺鮮米の需要量が所今新聞で報道してゐるが如き數量となり、價格が最低標價に下廻れば自治管理法の發動を見るかも知れません、併し同法の發動は同法施行の諮問機關たる委員會で決定するものでから果して發動するや否やはわれわれから推測することは出來ません、自管法を發動することになれば收府職が問題となる內地と朝鮮は昭和八年度について收の大豐作でやつたので或る程度の經驗はあるが、臺灣は短期間の貯藏經驗はあるが長期間の貯藏經驗は總督府側はホンの試驗的で本當の經驗がない、倉庫は總督府の方で出來て二十二萬石の貯藏倉庫が出來てゐるからそれ以上になつても總督府の方は相當考慮するものと思はれるがそれでも尙は收容し切れなく政府の方で貯藏困難と認めた場合は申込みによつて買上げねばなるまい、買上になると手續上色々と細かい問題が出る買上手段に關する調査項目を大體府と打合せをしたが、實際は總督府と大いに協議を重ねて自管法發動の場合萬遺憾なきを期したいものである

米價崩落の爲め 蓬萊米の決濟難

內地買主の打擊甚し

八月の高値より米價は石三圓以上暴落し蓬萊米の如きも目下內地神戶五十錢以下と二時の高値より一圓五十錢以上暴落したので內地買主の打擊甚だしく十月積契約米で內地の買主中實動を引取り得ぬもの案外多い模樣で、九月積の如きも値下り損が餘りに甚だしいので今だに受渡し決濟のつかぬものがあり多出商側の問題となつて居り目下然し一期蓬萊米の商談も見送られてゐる模樣である

臺拓人事憶測は 隨分デマが多い

事務所と私の住宅は取極めた

着臺を前に……　加藤氏縱橫談

去六月來臺した臺灣拓殖會社長加藤恭平氏は用務終りて十二日出帆吉野丸で歸京の途に就いたが三菱商事時代に於ける臺灣との因緣話ひ出話を始め今度來臺した用向き殊に官有地の讓受けと人事問題と今後の段取りに就て次の如く語つた

私と臺灣とは極めて因緣深いものがある、即ち三菱商事の香港支店長時代に四、五回、臺北支店長の前後に二、三回來臺したことがある、香港支店長時代には臺灣炭を廣東へ輸出する爲め基隆、臺北に出張員を置いたので自然やつて來る機會も多かつたのである、今から二十三、四年前

今の…… 大正町がまだ野ツ原で臺北に臺灣建物會社が住宅街を建設するといふ時、三菱では香港支店出張員の爲め土地を買入れそこへ住宅を新築した、私が香港支店から本社へ轉じた時、基隆、臺北の出張員は引揚げとなり臺北の住宅は敷地共賣却したことを記憶してゐる、斯くて數年後三菱では米國より直輸を引き各製糖會社や澱粉業者へ之を賣込む爲め新に基隆へ出張所を置き基隆、高雄へタンクを設置した、それは[illegible]頃で、そのうちには臺灣の商賣に就ても目途がつきそう大丈夫といふので

臺北…… に支店、高雄に出張所、臺中に出張員を置くことになつた次第でそれは昭和五年の事である、お蔭で商事の業務も順調に進展しつつあるのを見てひそかに喜んでゐるやうなわけである、斯樣な次第で今度此の機緣に私が臺拓社長として定住することになつたといふのも洵に因緣あることと感慨深いものがあるのであります、今度來臺した用向きは先づ第一に總督府より臺拓へ官有地を讓り受けるについて非常に

面倒…… な手續きを要するので その假取りをつけることであつた、今朝もその爲め會議をやつたが、殘務は勿論、總督府と土地委員の評價は勿論、臺北と借地人との間に移轉やら契約の更改をしなければならず許可手續きもなかなか厄介だし、これらの仕事にも相當り事務員を要するので總督府から十五名ほど割いて貰ふことになり創立後には少くとも三十人ほど職員を要する

本社…… 事務所は臺北驛前の元大成火災跡を借り受け使用し私の住宅は御成町の中瀨殖產局長邸の隣にある安保氏の家を借受けることにした、元大成火災跡は狹苦しいので私の邸宅の一部を事務室として使用するツモリである、高級人事についてはまだ正式にきまつてゐないが、副社長も理事、監事も三菱からは一人もとらぬことになつてゐる、世人から三菱系の人をといふやうな事を思はれるのは

三菱…… としても迷惑であり私個人としても心苦しい事である。私は全く三菱と絕緣し白紙で臺拓入りするものである、併し今日迄三十有餘年の永い間三菱にゐた私であるから臺拓創立と共に三菱の流中と見られることに就ては多少心殘りがないではない、中瀨氏の副社長云々は中瀨氏の爲め却つて氣の毒な惡宣傳だと思ふたし、有田氏の副社長說も全然デマである、理事は定款に三名以上とあり該當のやうに總督府からもらひ受けることは事實だが、理事、監事等は總督府より拓務省の認可を得てきまるもので あり、中にも理事は創立

總會…… で總數を株主より選舉しその中より總督府で任命することになるのである。私は十一月二十五日創立總會をすまして理事監事と共に二十八、九日頃東京出發再渡臺し十二月五日事業開始と共に店開きの挨拶をなし直ぐ又上京して正式に三菱の連中から送別の饗應を受け、拓務省、海軍省、其他關係官民に挨拶をすまして家族を引連れ年內に渡臺、臺北に定住する考へである、今後共何卒宜しく願ひたい

尙加藤氏は臺北本社事務所は何れ總督府附近に新築しなければならぬが、その候補地は確にある、官有地でなく民有地だと附言した

肥料專賣案は 成案でない……

業者の眞僞確めに對し 田端局長打消す

[illegible]

臺拓の創立總會繰上げ

十一月二十五日に決定

臺灣拓殖株式會社の創立總會は十一月二十七日東京に於て開催される豫定であつたが、南洋拓殖の總會とぶつかるので二日繰上げて二十五日に開くことに改められた開催場所は未定であるが、多分東京會館ではないかと見られてゐる總會の順序左の通り

一、開會

二、出資株式引受人の總數及び引受株式の總數報告、總會成立の宣言

三、創立事務經過報告の承認

四、理事候補者の選舉及び監事の選任

五、商法第一二三四條所定事項に關する調査報告及び承認

六、監事に對する報酬の決定

七、議長の挨拶

八、閉會

大阪商船の 臺北兩店改稱

手續完了す

大阪商船の臺北出張所は臨時總會の決議に依り十月一日より臺北支店となり基隆支店は基隆出張所と改稱し去八日登記手續きを了した。が、兩店營業內容は從前同樣何等異動はなく、ただ臺北出張所の基隆支店の支店長代理が臺北支店の支店長代理に、又基隆支店の支店長代理は基隆出張所の臺北支店長代理と改稱された中村支店長不在又は差支の場合臺北支店及基隆出張所で發行すべき船荷證券、荷物受取證、荷物運送證への代理署名者は次の如く決定夫々關係方面へ挨拶狀を發した

△臺北支店發行の分

臺北支店長代理山村團松、同橫田實

△基隆出張所發行の分

臺北支店長代理細矢五郎、同鈴木憲雄

杉原產業總會

神戶で總會

杉原產業株式會社は來る二十一日神戶に於て第一回定期株主總會を開催する、專務井出松太郎氏は總會出席のため十二日基隆出帆の吉野丸で急遽神戶へ赴いた

時局急迫裡の 上海經濟事情

市中は案外冷靜 日貨の排斥もない

臺銀　藤本表婆氏談

臺灣銀行上海支店支配人代理より本店頭取席計算課次長に榮轉した藤本表婆氏は八日着任したが、最近の上海經濟事情につき次の如く語つた

成都事件以來引つづき各地に亙つて不祥事件が續發し上海地元でも御承知の通り帝國軍人が殺害された程である、我陸戰隊は直ちに上陸、往年の上海事變再來のやうな逼迫した空氣にあるが、經濟界への動搖は別に認められず、人心は彼我とも比較的冷靜である、只閘北方面の無智な下層階級の支那人は風說にまどはされたり、日本警備隊の演習を見て避難行動開始と誤斷したりして避難があつたやうだが、知識階級や一般市中商人は冷靜である、從つて取引も普通で特に邦品排斥の風も見えぬ、何故かと云ふと前回の事變は日貨排斥運動に端を發したものであつたが今度のは政治的なもので苦しむのは蔣介石政權であり、且つ上海には前の日支協定で支那軍は租界二十キロ以內に駐屯してゐないので相手のない喧嘩と見て安心してゐるやうだ、在留邦人の氣持も前の事變は居留民自身が支那人の橫暴に憤慨寧ろ軍の尻押したものだが、今度は影響を考へ大事に至らざることを一般に希望してゐるかに見える、尙ほ支那の一般經濟は危惧された幣制統一が米國の支援等で案外成功し對外爲替の安定を得て低爲替による輸出引合、輸入制限の結果貿易尻も漸次改正され、殊に今年は奧地の主要農產物が豐作（棉花の如きは前年比較六割乃至十割の增收）出廻りに入らば奧地の購買力も上つて景況は昨年よりよいやうだ、尙は邦貨も今年は四月頃から非常な勢ひでドイツと共に英、米を壓し、今後は日支交涉中の外交結果に期すところ大だが、今日の緊張した空氣に拘らず市況は支那人も邦人も冷靜だ

東西南北

臺灣拓殖會社の使用人（技師、書記、技手等）は當初五十名ばかりの豫定であり、內三十二、三名は開業と同時に第一線に立つて事務に從事する者として總督府の地理課、殖產課、地方課等の雇員で採る事に大體きまつて居る▲殘餘の二十數名は追つて重役陣の決定後に銓衡を受けることに約束が出來上つた模樣である、之に對する有志願者は加藤社長の手許に四百名、その他を合すれば六百名に上り更に總會開催までには約一千名に上る見込みださうである▲臺灣ホテルへの訪客中にはそれらの志望者も相當あつたらしいが名刺だけ出して加藤恭平氏に親しく會へなかつた人もあつたやうだ▲財產税やら賣上税が課せられるので各會社や大商店では夫々對策を講じてゐるらしく鐘紡に續いて東洋紡も增資をするらしく鐘新は百八十一圓臺に收出し、東洋紡は百七十七圓と休日前より四、五圓方奔騰し五年前インフレ景氣謳歌時代の高値百八十五圓に今一息といふところまで吹き上げた▲三井物產では積立金を崩して社員に分配するといふし、其他の會社もこれに倣ふとすると積立金の豐富な會社ほど社員の受くる恩惠も多いわけだ▲賣上税は內地に課せられ實施には及ばぬといふ見解もある、といふのは內地は收益税だから換算率も比較的輕く見得る時には税を逃れ得るけれども實施は賣上高に課せられ利益の有無に拘らず課税を負擔しなければならぬ▲だから新に賣上税を課せられるとダブる程度が內地よりも甚だしくなるサリとて營業税を內地同樣收益税に改めると現收はウンと減つてしまふから營業だけは從前通りとし少くとも當分賣上税を課せないといふのである▲結婚シーズンに入りそろそろ此の種の披露宴が多くなつて來た、去十日は鐵道ホテルで二組の披露宴があつた、十一月にかけて加速度的にふえて來るだらう

商況（十二日）

島內米肥

臺米現物相場

	十二日朝現在	前日比
南部一期在來米	八、五八	七安
北部一期蓬萊米	九、五三	一安
中部一期蓬萊米	九、八一	同安
北部一期丸糯米	八、六九	六高
中部一期丸糯米	八、二二	同高

高雄在庫米

	十二日朝現在
二期蓬萊米	五一一袋
一期蓬萊米	三、四三八
一期丸糯米	九八三
一期在來米	八三

基隆在庫米

	十二日朝現在
二期蓬萊米	二三、八六四
一期蓬萊白米	一、九一〇
一期丸糯白米	一三、四八三
一期在來白米	七二一
玄米	二七
蓬萊	[illegible]

正米市況後場

	中	中
▲二期蓬萊米	[illegible]	[illegible]

島內肥料相場（現物基隆倉渡）

上海特製粕	二圓四〇錢
獨安	一〇圓一〇錢
內地硫安	九圓一〇錢
過燐酸（七貫五入一五%）	一圓〇七錢
同（七貫五入一九%）	一圓一〇錢
硫酸加里四八%	一四圓〇〇錢

期米

大阪期米後場

節	始	中	引
一	二九三三	二八八〇	二八五七
二	一七	七九	五四
三	一三	七五	四四
四	一六	七三	四八
五	一四	七六	四九
六	一六	七二	四五

東京期米後場

寄	二九二九	二八九四	二八七八
引	二九	九二	八〇
高	二九	九四	八〇
安	二六	九〇	七〇

神戶期米後場

寄	二八二一	二七七三	二七四六
引	二一	六八	四〇
高	二一	七三	四八
安	一七	六八	四〇

堂島米況後場

【大阪十二日發】前場小反撥の氣先を受け後場は米客筋買りと利喰ひに先は二十八圓五十七錢と堅らずに寄付いたが秋落優勢の氣の爲五十四錢と呆け更に四十錢と前落し四十九錢と戻へと不勢に大引

堂島雜觀

【大阪十二日發】天候不良が當面は深追警戒されてゐるに買方の投物止まず當限は新値に落込んで中、先限の安値に顏合せ、先限は三木が優勢に再捲つたのを消化して寄附き各地高を受け引値は高値引けしたが後場は株式反落と秋落の買直しに又復反落した所は値頃觀株に依るものと見られ先づこの迄を保合はんかと見られてゐる

株式

大阪短期後場

	寄	引
商船	五四、〇〇	[illegible]
郵船	六八、一〇	[illegible]
日魯	七二、七〇	[illegible]
日糖	九六、三〇	[illegible]
日立	一二〇、五〇	[illegible]
日曹	一〇三、七〇	[illegible]
倉紡	八四、二〇	[illegible]
倉絹	七二、八〇	[illegible]
帝人新	七三、八〇	[illegible]
帝人	一九五、〇〇	[illegible]

大阪長期後場

[illegible]

東京短期後場

	寄	引
東新	一三七、三〇	七三、〇〇
大新	七一、七〇	一、九〇
鐘紡	二二八、七〇	七、二〇
鐘新	一八一、五〇	八〇、七〇
日清紡	九五、七〇	[illegible]
帝人新	[illegible]	[illegible]
日魯	七二、五〇	三〇、〇〇
郵船	六八、〇〇	二一、〇〇
三菱重	[illegible]	七九、〇〇
日鑛新	六〇、九〇	九一、七〇
日石	七八、五〇	〇七、〇〇
日產	八四、一〇	八五、〇〇
三菱銀	一二六、六〇	三五、〇〇
東電	一〇三、九〇	五九、〇〇
東京瓦	五五、九〇	三一、〇〇

東京長期後場

[illegible]

穀肥

大連特產前場

	寄
大豆現物	六、九一
十月限	六、九九
十一月限	六、四〇
十二月限	六、二七
一月限	六、二七
豆粕現物	―
十一月限	―
十二月限	―
一月限	―
豆油十二月限	二〇、二〇
一月限	一九、八〇

神戶豆粕

[illegible]

神戶市中相場

大豆現物九、六〇同先物八、五〇豆粕現物二、五〇同先物五、一〇小麥內地物九、三五麥粉（百合）四、三五硝石現物三、六〇赫酬斯物三、六五蘇上海物三、五五過燐酸15%

絲況

大阪綿絲

[illegible]

砂糖

大阪清算

[illegible]

大株雜觀

【大阪十二日發】休日前捲込說に買はれた諸株は今朝再び買狙はれ鐘紡新者も衛環高となり久しく環境に惠まれなかつた紡績株も絲界の好調と生產增加、景氣樂觀に增資期待もあり殊に東洋紡、和田等は物色買ひ熾烈の爲め鐘ほりの暴騰注目され日鑛、日立又躍進して新高値を示したが新東、大新は伸悩み、後場は利喰ひ急ぎに諸株概ね警戒となり移轉税の成行懸念に高値一巡後の反落商となり所柄ソ滿國境の衝突等傳へられ諸株賣人氣に轉じ波瀾を演じた

公債株式期米債券賣買
大阪屋商店
台中 台中市榮町一丁目 電話 長三一〇二番 受信タイチウ オオサカヤ
台北 台北市本町二丁目 電話 二五〇八七番 受信タイホク オオサカヤ